

## 目 次

|               |     |
|---------------|-----|
| 中公新書ラクレ ..... | 169 |
| 著訳編者名索引 ..... | 213 |
| 書名索引 .....    | 219 |

# 中公新書ラクレ

2024年 解説目録



- この目録には、2024年4月1日現在発売中の書籍を収録しております。それ以降の新刊については、中央公論新社ホームページ (<https://www.chuko.co.jp/>) をご覧ください。
- この目録の表示価格は、2024年4月1日現在の本体価格です。また、重版の際に価格が改訂されたり、品切れとなる場合がありますことをご了承ください。
- 価格の下に数字は当該書のISBNコード978-4-12に続く7桁です。書店でのご注文にご利用ください。
- 電子書籍版については、上記の中央公論新社ホームページをご覧ください。書籍で品切れとなった作品も多数販売しています。
- 電子書籍版は主要電子書店にてお求めください。

当社刊行物の無断複製（コピー）は著作権法上での例外を除き禁じられています。また、代行業者等に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用を目的とする場合でも著作権法違反です。

## L202 世界の日本人ジョーク集

早坂 隆著

世界から憧憬の眼差しが注がれる経済大国？。それとも、物真似上手のエコノミック・アニマル？。地球各地で収集したジョークの数々を紹介しながら、異国から見た真の日本人像を描き出す。「世界の紛争地ジョーク集」(ラクレ1244)、「世界反米ジョーク集」(同164)に続く第三弾は、問い合わせの多かった「日本人をネタにしたもの」を満載。笑って知って、また笑う。一冊で二度おいしい本。知的なスパイスの効いた爆笑ネタを、ぜひご賞味あれ！

## L226 論文捏造<sup>ねつぞう</sup>

村松 秀著

科学の殿堂・ベル研究所の若きカリスマ、ヘンドリック・シェーン。彼は超電導の分野でノーベル賞に最も近いといわれた。しかし2002年、論文捏造が発覚。「サイエンス」「ネイチャー」等の科学誌をはじめ、なぜ彼の不正に気がつかなかったのか？。欧米での現地取材、当事者のスクープ証言等によって、科学界の構造に迫る。内外のテレビ番組コンクールでトリプル受賞を果たしたNHK番組をもとにした書き下ろし。科学ジャーナリスト大賞受賞

## L244 となりのクレイマー ―「苦情を言う人」との交渉術

関根眞一 著

苦情処理のブログが、1300件以上に対応した体験とそこから得た知見から、相手心理の奥底まで読んで交渉する術を「一挙に伝授する。イチヤクパ、無理難題、「誠意を見せろ」「ふざけんな」「詐欺師、ヤクザ……」クレイマーとのバトルの実例があまりにリアルだ。「こわい、異常だ、はらはらする……でもかなり面白い」「人間ドラマ」の数々。「苦情社会」の到来で、どこにでもある、誰もがなりうるコマッタ人への対処法を一冊にしたベストセラー。

## L294 PTA再活用論 ―悩ましき現実を超えて

川端裕人 著

『婦人公論』で07年4月22日号・08年4月7日号にかけて連載(計23回)された「みんなのPTAを探して」の書籍化。もはや機能を失ったかと思えるPTAだが、父母と学校をむすぶたど一つの公的な機関として、いまなお存在しつづけているという事実は変わらない。それはどういう現状なのか、どう変わってゆかなければならないのか。大変化期を迎えた公教育の一断面を示し、ラクレ教育書の流れの一つに位置づけるノンフィクション。

## L309 続・世界の日本人ジョーク集

早坂 隆著

世界のジョークから日本人が「出演」しているものをピックアップ、海外の人たちの「日本人のイメージ」を考察して大ベストセラーとなった「世界の日本人ジョーク集」の待望の続編がついに登場しました。新作ジョークには「アソウ」「マツザカ」など新たな登場人物も参戦。日本は世界からどう見られているかを「笑いながら」探り、パワーアップして読者に届けます。知恵と経験則に基づいた味わい深い至言の数々。今こそ賢い笑い！

## L363 困った時のアドラー心理学

岸見 一郎 著

フロイトやユングと同時代を生き、ウィーン精神分析学会の中核メンバーとして活躍しながら、やがてフロイトと袂を分かったアドラー。その心理学は「個人心理学」とも呼ばれています。本書はアドラーの考えをもとに、カウンセリングを重ねてきた著者が、現代人の悩みにもズバリ答える本。自分自身のこと、友人との関係、職場の人間関係、恋愛、夫婦や親子関係……。その様々な具体的シーンで、解決の手引きとなるアドラーの考えを紹介します。

## L396 あらゆる領収書は 経費で落とせる

大村大次郎 著

飲み代も、レジャー費もかるーくOK！。家も車も会社に買ってもらおう！。経理部も知らない「経費のカラクリ」をわかりやすく解説。元国税調査官が明かす、話題騒然の実践的会計テクニックとは？。経費をうまく活用することで、コストカットにつながる。領収書を制する者は会計を制すのだ。ふだんの経費申請から、決算、確定申告にいたるまで、総務部も、営業マンも、自営業者も、経営者も、すぐに役立つ一冊。

## L400 100万人が笑った！ 「世界のジョーク集」傑作選

早坂 隆著

今こそ平成の笑いの力を！。腹の底から笑って、不安な気持ちを吹き飛ばそう。累計100万部突破のジョーク・シリーズ。6冊の中から、珠玉のジョークをセレクト。笑いは社会の潤滑油となり、生きる力となる。「変に難しい理屈の本よりも、明るさがあつて素直に心に届くようなものを今は読みた」という読者の声から生まれた一冊。「笑い」こそが、人類が絶望の歴史の末に見出した、最大の生きる術なのだ！(あとがきより)

## L401 大学教員 採用・人事のカラクリ

櫻田大造 著

大学教員になるための秘訣・裏ワザを一挙公開！。新学部設置や、採用人事に携わり、業界の内部事情に通じた現役教員が、「採る側の論理」を明かす。給与、昇進、派閥、公募、コネ、雑務……等々の赤裸々な実態も、取材とデータをもとに公開。大学教員への就職活動の成功事例、失敗事例を数多く紹介し、採用の決め手が何なのかを検証。困境世代の定年退職で市場が動く今こそ、新たな「傾向と対策」を！

## L421 総理の器量

―政治記者が見たリーダー秘話

橋本五郎 著

自民党の安倍晋三以降、民主党が政権の座に就いても、総理は満足にリーダーシップを発揮できず、短期間で辞任している。歴代総理と比較して彼らにはリーダーとして何が欠けているのか。総理の番記者等を長年務めたベテラン新聞記者が、間近で接した三木武夫以降、小泉純一郎に至るまでの政権の内政・外交・抗争の背後にあった政治理念・権謀術数・手練手管等を描き出し、国を背負うリーダーにはどのような資質が必要なのかを考える。

L429 グローバル化時代の大学論①  
アメリカの大学・ニッポンの大学  
—TA、シラバス、授業評価—

荻谷剛彦 著

ひたすら改革が叫ばれ、アメリカ発の制度を取り入れてきたニッポンの大学。だが、その有効性はまだ見えず、グローバル化の荒波の中を漂流している。元東大教授で、いまオックスフォード大学で活躍する著名な教育社会学者が、新米教師の頃、いち早く警鐘を鳴らした「アメリカ大学教育体験記」から、日本の当時に変わらぬ問題点が浮かび上がる。巻末解説文・宮田由紀夫氏（L413）「米国キャンパス」[拝金・報告]著者。

840円  
150429-6

L430 グローバル化時代の大学論②  
イギリスの大学・ニッポンの大学  
—カレッジ、チュートリアル、エリート教育—

荻谷剛彦 著

ワールドクラスの大学では、グローバルな問題を解決すべく、世界中から優秀な教員と学生を集め、人材育成に努めている。オックスフォード大学が、その先頭集団を走る秘訣は何か？ 同大学にあって、東大に欠けるものとは？ オックスフォード大学で教壇に立つ元東大教授が、中世以来の伝統的教育をつぶさに報告し、ニッポンの大学が抱える課題を検証する。巻末解説文・潮木守一氏（名古屋大学名誉教授・桜美林大学名誉教授）。

780円  
150430-2

L435 筆順のはなし

松本仁志 著

その筆順、本当に「正しい」という自信はある？ 実は筆順には諸説あって、「唯一の正解」はないのだ。だからといって、筆順の知識が不要というわけでもない——本書は歴史をさかのぼって、いつ誰がどのように決めたのか、筆順をめぐるさまざまな謎について解き明かしながら、筆順のルールや指導法などをわかりやすく紹介する。教育関係者などの正しい知識を得たい人や、美しい文字を書きたい人へ。一家に一冊、目から鱗の内容。

860円  
150435-7

L462 ビジネスでいちばん大事な  
「心理学の教養」

酒井 穰 著

心理学は、もはや人材育成からマーケティングにいたるまでの中心的な話題であり、強力なパワーを持ったツールである。とりわけビジネス環境が激変して将来不安が高まる今、ボジティブに生き残るための知恵でもある。自己効力感、チェス盤の法則、新奇恐怖、ハロー効果、ビッグ・ファイブ……「人事戦略家」として名高い著者が、実務家の目線で厳選した全60語には、仕事のヒントが詰まっている。

840円  
150462-3

L465 若者と労働

濱口桂一郎 著

「入社」の仕組みから解きほぐす。新卒一括採用方式、人間力だのみの就活、ブラック企業、限定正社員、非正規雇用……様々な議論の中でもみくちやになる若者の労働問題。日本型雇用システムの特長性とは？そして、現在発生している軋みの根本原因はどこにあるのか？ 日本型雇用の状況だけでなく、欧米の成功例・失敗例を織り交ぜて検証する。労働政策に造詣の深い論客が雇用の「入口」に焦点を当てた決定版。感情論を捨て、ここから議論を始めよう。

880円  
150465-4

L481 ハーバード×慶應流  
交渉学入門

田村次朗 著

経験や駆け引きに頼る昔ながらの「交渉術」では「交渉力」は向上しない。交渉には「論理的思考」と「事前準備」と「信頼」が不可欠だ。ハーバード大学で「交渉学」の権威フィッツシャー教授から直接学んだ著者が、問題解決に必要な「交渉学」を日本人向きにアレンジし、ビジネス現場等の豊富な実例を交えてわかりやすく解説。慶應義塾大学とMCC（丸の内シティキャンパス）でも人気沸騰の講義を再現。学生・ビジネスマン必読！

820円  
150481-4

L496 総理の覚悟

橋本五郎 著

政治記者が見た短命政権の舞台裏。小泉純一郎長期政権以降、第一次安倍晋三内閣から民主野田佳彦にいたるまで一年程度で総理が交代することになった理由は何か。そして民主党政権はなぜわずか三年で政権を手放さざるをえなかったのか……。沖縄米軍基地移転、東日本大震災、消費税アップ等の外交・内政の重大問題への対応を中心に、日本記者クラブ賞受賞のベテラン記者が日本政治とリーダーのあり方の問題点を描き出す。

740円  
150496-8

L499 マンガ  
コサインなんて人生に関係ない  
思った人のための数学のはなし

タテノカズヒロ 著

職場や恋愛など日常シーンを舞台に、数学の美しさ、魅力を体感！ 確率、円周率、素数など義務教育の範囲から、黄金比、フィボナッチ数列といった話題まで1テーマ1話完結。初心者にもやさしい解説文つき。理系イラストレーターが贈る、数学愛あふれるコミックエッセイ。「第1話」宝くじを当てるためには「確率」。「第2話」CDと火星探査機とパロコードの秘密「符号理論」。「第3話」円周率は3である「は悪か？」「円周率」……。

820円  
150499-9

L535 本をサクサク読む技術

齋藤 孝 著

途中で挫折しない方法を、読書通の著者が教えます！ 登場人物がややこしい長編小説の読み方は？ 難解な翻訳書・学術書を読みこなすコツは？ 本を同時に読み進める「並行読書」「レーベル別攻略法、1000冊読める大量消化法等の齋藤メソッドが盛り沢山。コラム「よろず読書相談室」では、個別の悩みに答える。ド文系のための理系本と初心者向けの歴史・経済小説などオススメ本も多数掲載。

760円  
150535-4

L538 腰・肩・ひざは  
「ふたりで」治す

—魔法のリセット・整体—  
山内英雄＋島 泰三 著

腰痛・肩こり・膝痛。これらに効果絶大の「リセット・整体」を考案したのがジャパン・ヨガ・カレッジ学長の山内氏。全ては偏った姿勢や運動の弊害でねじって回して「リセット」すればカラダはよみがえる！「リセットシリンズ」第二弾とある今作は「ふたりで」やることで効果をアップ。さらに顔や首など、適応箇所も増加。「腰痛が」「一曲がらない指が」と大反響を巻き起こしているメソッドを、理学博士で動物生態学者の島氏が解説。

780円  
150538-5

L543 教えて！ 校長先生  
渋谷教育学学園は  
なぜ共学トップになれたのか

田村哲夫 著

新設校から全国屈指の進学校へと急成長した「渋谷」。女子校を共学化する学校改革に成功した「渋谷」。東大合格者を急増させた両校のメソッドを校長が明かす。他方、受験勉強だけに特化せず、いちいち格よく取り組んだ海外大学進学など、グローバル化に対応した学校運営や、自由な校風で生徒の個性を開花させる学校生活、行事も紹介。人気No.1水戸麻美アナ、關利王選手、日本マイタクロソフト社長ら、卒業生インタビューも充実。

900円  
150543-9

L551 ちっちゃな科学  
— 好奇心がおおきくなる読書&教育論

かこさとし＋福岡伸一 著

子どもが理科離れしている最大の理由は「大人が理科離れしている」からだ。ほんのちよつとの好奇心があれば、都会の中にも「小自然」が見つかるはず——90歳の人気絵本作家と、生命を探究する福岡ハカセが「真の賢さ」を考察する。おすすめの科学絵本の自薦・他薦ブックガイドや里山の魅力紹介など、子どもを伸ばすヒントが満載。NHKで放送され、話題を呼んだ番組「好奇心は無限大」の対談を収録。

800円  
150551-4

L554 プロレスという生き方  
— 平成のリングの主役たち

三田佐代子 著

なぜ今また面白くなったのか？ プロレスは幾度かの苦難を乗り越えて、いま黄金時代を迎えている。馬場・猪木の全盛期から時を経て、平成のプロレスラーは何を志し、何と戦っているのか。メジャー、インディー、メジャーを問わず、裏方やメディアにも光を当て、その魅力を活写。著者はプロレス専門チャンネルに開局から携わるキャスターで、現在も年間120大会以上の観戦・取材中。棚橋、中邑、飯伏、里村明衣子、和田京平らの素顔に迫る。

840円  
150554-5

L557 人生を変える勇氣  
— 踏み出せない時のアドラー心理学

岸見一郎 著

ベストセラー「嫌われる勇氣」でアドラー心理学のブームをつくった第一人者が、あなたの悩みに応える！「陰口をいう友人」「理不尽な上司」「妻にけなされる」「嫉のなつてない嫁」等々88の事例をもとに、アドラーの教えを机上の空論としてではなく、本当に使える実践的なものとして伝授。次の一歩を踏み出すための、劇薬。がここに。さて、あなたは、これらの人生をどのように選択しますか？

800円  
150557-6

L563 小さくても勝てる  
— 「砂丘の国」のポジティブ戦略

平井伸治 著

小さい県の改革がニッポンを変える。コンパクトな県だからこそ發揮できる地域再生とは何か？ 地域のポテンシャルを引き出し、産業の活性化、観光の振興を目指す山陰の鳥取県。漫画、アニメとのジョイントでクールジャパンを展開。企業誘致や移住も率先して推進する新しい地域再生の試みを具体的な案件から探る一冊。日本一人口が少ない小さな県が実践する、鳥取型民主主義。とは何か？ 地方から国を変えた地方創生の、原点、を公開。

760円  
150563-7

L567 マーケティングのすゝめ  
— 21世紀のマーケティングと  
イノベーション

高岡浩三＋フィリップ・コトラー 著

デジタル時代においてグローバルマーケットで勝つためにマーケティングが果たす役割とは何か。商品に対する消費者（顧客）の意識的な欲望だけでなく無意識な思考も追求することが21世紀型のマーケティングの重要なテーマである。現在では商品のブランド構築をあらゆるインターネットで顧客につなげeコマースでより身近になった。「より良い生活」を21世紀型マーケティングによって変化することで世界レベルの勝つための視点を提言する。

800円  
150567-5

L572 里地里山エネルギー  
— 自立分散への挑戦

河野博子 著

風力、太陽光、小水力など自然資源を使った「小さいエネルギー」。この電力で地域内の暮らしをまかなう試みの最前線に迫る。宮城県東松島市、山形県庄内町、鹿児島県鰐島、岩手県紫波町、富山県五箇山・宇奈月温泉を事例に、「地産地消」「地方創生」は本当に可能かどうか、その夢と現実を徹底検証。著者は環境問題を長年取材してきたベテラン記者で、これまでの流れと最新状況がよくわかる。

780円  
150572-9

L576 声優道  
— 死ぬまで「声」で食う極意

岩田光央 著

いまや「憧れる職業」となった「声優」。アニメなどの従来の仕事に加え、歌や舞台へ活躍の幅が広がった。しかしその結果として志望者が激増した一方、生計を立てられる人が激減したと、ベテラン声優の著者は警鐘を鳴らす。そこで「声優」の実情や、声で生きていくための「極意」を伝授！ 著者はなぜ業界で30年以上生き残ることができたのか？ これからの時代の声優に求められる資質とはいったい？ 声優志望者30万人「必読の書」！

780円  
150576-7

L578 逆説のスタートアップ思考

馬田隆明 著

爆発的な成長を遂げる組織「スタートアップ」。起業を志す人が増え、新事業立ち上げに携わることが当然となった今、そこで培われた考え方はより価値があるものになった。一方、東大産学協創推進本部に所属する筆者は「日本が健全な社会を維持するために、スタートアップは不可欠」と主張する。なぜ必要なのか？ なぜ大学発起業数で東大が圧倒的1位なのか？ 逆説的で反直感的な「スタートアップ思考」であなたも革新せよ！

820円  
150578-1

L585 孤独のすずめ  
— 人生後半の生き方

五木寛之 著

「人生後半」を生きる知恵とは、パワフルな生活をめざすのではなく、減速して生きること。「前向きに」の呪縛を捨て、無理な加速をするのではなく、精神活動は高めながらでもスピードを制御する。「人生のシフトダウン＝減速」こそが、本来の老後のことです。そして、老いとともに訪れる「孤独」を恐れず、自分だけの貴重な時間をたのしむ知恵を持てるならば、「人生後半」はより豊かに、成熟した日々となります。話題のベストセラー！！

740円  
150585-9

L586  
アドラーをじっくり読む

岸見 一郎 著

ミリオンセラー『嫌われる勇氣』のヒットを受けて、アドラー心理学の関連書が矢継ぎ早に出版された。しかもビジネス、教育・育児など分野は多岐にわたっている。だが、一連の本の内容や、著者に直接寄せられた反響を見ると、誤解されている節が多々あるという。そこで本書は、アドラー自身の原著に立ち返る。その内容をダイジェストで紹介しながら、深い理解をめざす。アドラーの著作を多数翻訳した著者ならではの、完全アドラー読書案内。

800円  
150586-6

L587  
オックスフォードからの警鐘  
——グローバル化時代の大学論

荻谷剛彦 著

ワイルドクラスの大学は「ヒト・モノ・カネ」をグローバルに調達する競争と評価を繰り返している。水をあげられた日本は、国をあげて世界大学ランキングの上位をめざし始めた。だが、イギリスの内部事情を知る著者によれば、ランキングの目的は英米が外貨を獲得するためであり、日本はまんまとその「罠」にはまっているのだという——日本の大学改革は正しいのか？ 真にめざすべき道は何か？ 彼我の違いを探り、我らの強みを分析する。

800円  
150587-3

L590  
希望の政治  
——都民ファーストの会講義録

小池百合子 編著

希望の塾塾長・小池百合子が考える政治とは何か。その原点から今後の展望までを語り尽くした、政治講義を再現！ 予算のメリハリや防災対策、都市デザインなどの「べき政策」を論じ、政治家に求められる資質をわかりやすく示す。政治の本質を説き、希望のビジョンを描こうとする講義からは、大都市・東京、そして現代日本に必要な政治とリーダーシップが見えてくるだろう。日本政治の転機は今、必読の一冊。

760円  
150590-3

L598  
世代の痛み  
——団塊ジュニアから団塊への質問状

上野千鶴子＋雨宮処凛 著

親子が共倒れしないために——。高度経済成長とともに年を重ねた「団塊世代」。就職氷河期のため安定した雇用に恵まれなかった「団塊ジュニア」。二つの世代間の親子関係に今、想定外の未婚・長寿・介護などの家族リスクが襲いかかっている。両世代を代表する論客の二人が、私たちを取り巻く社会・経済の実現や、見過ごされてきた「痛み」とその対策について論じ合った。この時代を心豊かに生き抜くためのヒントが満載。

820円  
150598-9

L600  
リーダーは歴史観をみがけ  
——時代を見とおす読書術

出口治明 著

「過去と現在を結ぶ歴史観をみがくことで、未来を見とおすヒントが得られます。それこそが歴史書をひもとく最大の醍醐味でしょう」(本文より)——ビジネスの最前線にあって、稀代の読書の達人でもある著者が、本物の眼力を自分のものとするために精選した最新ブックガイド109冊！ 世界史と出会う旅／古代への飛翔／芸術を再読する／自然という習智／リーダーたちの悲喜劇／現代社会への視座 全6章。

880円  
150600-9

L603  
「脱」戦後のすすめ

佐伯啓思 著

文明が野蛮に転じ、嘘で動く世界にあって、日本と日本人はどこへ行くのか。本書はグローバルイズムを批判し、国民経済を重視する立場から、こうした問いに正面から向き合う。東西さまざまな思想家の考えを紹介しながら、社会と人間の基本的なとらえ方について、わかりやすく、説得的に示していく。進歩という発想と民主主義のあり方が限界を示し、ニヒリズムが世界をおおう危機の時代において、よく考えるためのヒントがここにある！

780円  
150603-0

L605  
新・世界の日本人ジョーク集

早坂 隆 著

シリーズ累計100万部！あの『世界の日本人ジョーク集』が帰ってきた！AI、観光立国、安倍マリオ……。日本をめぐる話題は事欠かない。やっぱりマジメ、やっぱり英語が面白き人々、日本人。異質だけれどスゴい国。世界の人の目を通して見れば、この国の底力を再発見できるはずだ。激動の国際情勢を笑いにくするんだ一冊です。

800円  
150605-4

L614  
奇跡の四国遍路

黛 まどか 著

二〇一七年四月初旬、俳人の黛まどかさんは、総行程一四〇〇キロに及ぶ四国八十八か所巡礼に旅立った。全札所を徒歩で回る「歩き遍路」である。美しくも厳しい四国の山野を、施しを受け、ばろ切れのようにになりながら歩き続け、倒れ込むようにして到着した宿では、懸命に日記を付け、俳句を作った。次々と訪れる不思議な出来事や奇跡的な出会い。お遍路の果てに黛さんがつかんだものとは。情報学者・西垣通氏との白熱の巡礼問答を収載。

820円  
150614-6

L615  
「保守」のゆくえ

佐伯啓思 著

世界の無秩序化が進み日本も方向を見失っている今、私たちは「保守とは何か」を確認する必要に迫られている。そのなかで成熟した保守思想の意味を問い直し、その深みを味わいある文章で著したのが本書だ。「保守主義は政治の一部エリートのものではない。それは自国の伝統にある上質なものの敬意と、それを守る日常的な営みによって支えられる」と著者は述べる。本書が見せる保守思想へのまなざしは、時に厳しくもまた柔軟で人間味豊かだ。

820円  
150615-3

L617  
未来の呪縛

——日本は人口減から脱出できるか

河合雅司 著

人口減少が止まらない日本。少子化は加速し、国家として維持できないほど激減するとの未来予測まである。少子化の背景には、未婚や晩婚化、若者の価値観の変化などが言われる。本書では、明治から現在までの日本の歴史を「人口の観点」から顧みながら分析、なぜ、ここまで惨状を招くことになったのかを探った。その一つは戦後、日本の封じ込めを狙うGHQの戦略に人口増加を抑える「人口戦」があった。話題の『未来の年表』の関連補足版。

780円  
150617-7

# L619 サラブレッドに「心」はあるか

楠瀬 良著

「今日は走りたくないなあ」「絶対調！ 誰にも負ける気がしない」など、レース前に馬が何を考えているかがわかったら———と思ってしまう競馬ファンは多いことだろう。残念ながら馬は人間の言葉を話してはくれませんが、その心理と行動に関する研究は日々進歩しているか。本書では、日本人の馬博士がその成果を余すところなく紹介。「馬は何を考えているか」という難問に迫ります。さて、サラブレッドは勝たいたいと思って走っているのでしょうか？

860円  
150619-1

# L620 読売新聞 朝刊一面コラム 竹内政明の「編集手帳」傑作選

竹内政明 著

読売新聞 朝刊一面コラム「編集手帳」の執筆を退いた竹内政明氏の最後のコラム集。勝った人より「負けた人」に、幸せな人より「日の当たらない人」に寄り添い、人々の心の裏に分け入る當代きつてのコラムニストによる自選121編の「傑作選」と、ラクレ未収録分30編を収録。「泣けるコラム」で多くのファンを魅了してきた竹内氏の珠玉の作品集。「編集手帳」執筆にかける思いを語った日本記者クラブ賞受賞記念講演会の講演録も収録。

920円  
150620-7

# L624 日本の美德

瀬戸内寂聴＋ドナルド・キーン 著

ニューヨークの古書店で「源氏物語」に魅了されて以来、日本の文化を追及しているキーンさん。法話や執筆によって日本を鼓舞しつづけていた瀬戸内さん。日本の美や文学に造詣の深い二人が、今こそ「日本の心」について熱く語り合う。文豪たちとの貴重な思い出、戦争や震災後の日本への思い、そして、時代の中で変わっていく言葉、変わらぬ心……。ともに96歳、いつまでも夢と希望を忘れない偉人たちからのメッセージが詰まった対談集。

780円  
150624-5

# L630 上皇の日本史

本郷和人 著

外国では、退位した王・皇帝に特別な呼称はない。いったん退位すれば、その権威・権力はすべて次の王・皇帝に引き継がれるからである。ところが日本では、退位した天皇は「上皇」と呼ばれ、ときに政治の実権を掌握してきた。では「上皇」とは、どのような存在なのか？ 二百年ぶりの天皇の譲位、上皇の登場を機に、上皇の歴史を辿り、現代における天皇・皇室、そして日本と日本人を考えるための視座を提示する。

880円  
150630-6

# L631 秘湯マニアの温泉療法専門医が教える心と体に効く温泉

佐々木政一 著

温泉は一生楽しめる深い興味です。現役医師の著者が自ら215箇所を巡って選んだ秘湯・名湯の数々を紹介。温泉の効能から、最新情報、心と体が健康になるための賢い温泉利用法を解説。また、温泉にまつわる言い伝えや歴史、温泉文化についても幅広く言及。知れば知るほど面白い雑学も満載。心も体もイキイキとくる温泉へご招待します。温泉を楽しむで健康になる。一石二鳥の温泉ガイドブックとしても活用できます。

860円  
150631-3

# L634 人生の十か条

辻 仁成 著

作家で、ミュージシャンで、一人の父、辻仁成氏。多様な活動の前に生じた想いをツイッターやWEBサイトを通過して発信している。この新書は、その辻氏が配信して反響を呼んでいる「十か条」に、書き溜めたコラムやエッセイを合流、大幅に加筆編集をしたもの。悩んだときや壁にぶつかったとき、あなたはどうか考え、そしてどう行動するべきか？ 不運、トラブル、人間関係。どんなに辛いことも、この「十か条」があれば、きっと大丈夫。

820円  
150634-4

# L638 中学受験「必笑法」

おおたとしまさ 著

中学受験に「必勝法」はないが、「必笑法」ならある。第一志望合格かどうかにかかわらず、終わったあとに家族が「やってよかった」と笑顔になれるならその受験は大成功。他人と比べない、がんばりすぎない、子供を潰さない、親も成長できる中学受験のすすめ——。気鋭の育児・教育ジャーナリストであり、心理カウンセラーでもある著者が、中学受験生の親の心に安らぎをもたらす「コロンブスの卵」的発想法を説く。中学受験の「新バイブル」誕生！

820円  
150638-2

# L650 観光亡国論

アレックス・カー＋清野由美 著

右肩上がりで増加する訪日外国人観光客。京都を初めとする観光地へキャパシティを超えた観光客が殺到したこと、交通や景観、住民環境などで多くのトラブルが生まれた状況を前に、東洋文化研究家のアレックス・カー氏は「かつての工業公害と同じ」と主張する。本書はその指摘を起点に世界の事例を盛り込み、ジャーナリスト・清野氏とともに建設的な施策を検討していく一冊。真の観光立国となるべく、目の前の観光公害を乗り越えよう！

820円  
150650-4

# L651 続・孤独のすすめ

——人生後半戦のための新たな哲学

五木寛之 著

人は本来孤独を恐れるべきものだろうか。あるいは、孤独はただ避けるほうがいいのか。私は孤独の中にも、何か見いだすべきものがあるのではないかと考えるのです。(中略)孤独の持っている可能性というものをいま、私たちは冷静に見つめ直すときにさしかかっているようにも感じます(本文より)。30万部のベストセラー「孤独のすすめ」待望の続編！世に流布する「孤独論」を退ける、真の「孤独論」がここに完成した。

780円  
150651-1

# L652 ドキュメント 誘導工作

——情報操作の巧妙な罠

飯塚恵子 著

「自分の意見が、知らず知らず誰かに操られている」。それが誘導工作「インフルエンス・オペレーション」だ。情報操作やフェイク・ニュース流布を駆使するこの手法は、「IT技術の進歩と普及によって近年、範囲、スピード、威力が格段に増した。本書はこの「現代の危機」を欧州各地の関係者取材を重ねて描き出す。それはグローバル化の潮流にさらされ、政治や経済の変動もありうるわが国において「すぐそばに迫る危機」でもある。日本が危ない！

820円  
150652-8

## L655 独学のススメ

―頑張らない！

「定年後」の学び方10か条

若宮正子 著

「趣味がない」なんてしょぼりしなくて大丈夫。「やりたいこと」の見つけ方、お教えします。何歳からでも、成長できます。定年後はますます楽しくなります。―定年後に「独学」でプログラミングを学び、世界最高齢のアプリ開発者として一躍有名に。英語のスピーチはグルグル翻訳で乗り切り、旅先で知り合った牧師さんの家を訪ねてみたり。自由気ままな84歳。毎日を楽しく生きるコツは、頑張りすぎない「独学」にありました。

820円  
150655-9

## L656 ハラスメントの境界線

―セクハラ・パワハラに戸惑う男たち

白河桃子 著

ハラスメント対策が問われる時代。雇用する側、される側の正しい未来像とは。委縮する現場環境を是正し、個人のキャリアや企業の新しいリスクマネジメント、生産性が高く働きやすい職場づくりのために欠かせない「セクハラ、パワハラ」の意識と行動のアップデートを促す。「働き方改革実現会議」の一員として、法改正などの議論の渦中にいる著者の実態調査と最新対策事情。「これからの働きやすい会社のかたち」を提案する。

900円  
150656-6

## L659 東京懐かし写真帖

秋山武雄 著

読売新聞都内版編集室 編

十五歳でカメラを手にしてから、七十年近く、家業の洋食店の仕込みが始まる前の早朝、自転車です都内あちこちに出かけ撮りためたネガは数万枚にのぼる。下町の街角や庶民の日常を切りとった写真は、図らずも戦後復興、東京の変貌の記録となる。選び抜いた写真と江戸っ子の洒落な語りで、懐かしいあの時代にタイムスリップ。「平成」が幕を下ろし、二度目の東京五輪を迎えた令和の時代、ノスタルジーに浸ることのできる、格好の一冊。

1100円  
150659-7

## L662 ドキュメント「令和」制定

日本テレビ政治部 著

時々刻々の動きと、深層の事情を一冊に！ 先の天皇が生前退位することが決まって以来、新元号選定は、さまざまな動きのなかで進んできた。本書はそのプロセスを、日本テレビ政治部の取材力をもとに、時代のドキュメントとしてつまびらかにする。なかでも発表に至る四月一日の詳細は圧巻だ。官邸、宮内庁、政治家、研究者そして保守派の動向を生々しく捉え、証言をふんだんに交えながら、皇室をめぐる政治と社会のありかたを探った決定的労作。

780円  
150662-7

## L663 赤ちゃんのことばをどう学ぶのか

針生悦子 著

認知科学や発達心理学を研究する著者は、生後6〜18ヶ月くらいの子ども、いわゆる「赤ちゃん研究員」の「驚き反応」に着目し、人がどのようにことばを理解しているか、という言語習得のプロセスを明らかにしてきた。本書はその研究の概要を紹介しながら、これまでに判明した驚くべき知見を紹介していく。そのプロセスを知れば、無垢な笑顔の裏側に隠された「努力」に驚かされると同時に、赤ちゃんへ敬意を抱くこと間違いないし！

820円  
150663-4

## L666 立て直す力

上田紀行 著

相次ぐ企業の偽装事件、ストレスで心身を病む会社員、つくづく役人の文書改竄…不適切調査、そして長すぎる老後の不安。なぜ、こんな世の中になってしまったのか。本書は社会のさまざまな「壁」を前に立ちつくし、苦悶を抱えて生きるすべての人に向けて書かれました。著者がフィールドワークで発見したスリランカの「悪魔祓い」、偉大なる仏教思想家や志ある宗教者たちの言葉などを通して、生きる哲学としての「立て直す力」を熱く提言します。

820円  
150666-5

## L667 AI倫理

―人工知能は「責任」をとれるのか

西垣 通＋河島茂生 著

2045年シンギュラリティ（技術的特異点）が訪れ、AIが人間よりも正確で賢明な判断を下せるようになる、という仮説がある。では、そのような「超知性体」となったAIが人やまちを犯し、自動運転車が暴走したり、監視カメラなどで集められたデータによって差別的な評価選別が行われたりしたとき、誰が責任をとるのか。そもそも、AIが人間を凌駕するという予測は正しいのか。来るべきAI社会を倫理的側面から徹底的に論じた初めての書。

860円  
150667-2

## L669 悩めるローマ法王フランシスコの改革

秦野るり子 著

就任当初は貧者に寄り添う姿勢などから高い評価を得、米フォーチュン誌が「世界で最も偉大な指導者」に選んだフランシスコ。しかしその改革路線、重要な教義変更は支持層と反対派の亀裂を招き、金銭スキャンダルや性的虐待の問題も起きている。フランシスコのもと、カトリック教会はどこへ向かおうとしているのか。パチカンの内部事情に詳しい著者の力作。関係写真も多数収録し、幅広い読者向けにパチカンの現在を案内する一冊。

820円  
150669-6

## L671 見えない戦争

インビジュアルウォー

田中 均 著

大国主義（トランプ、習近平）、過激な主張外交（金正恩、文在寅）がポピュリズムに乗じて勢力を増す中、戦火を交えるわけではない「見えない戦争」が世界中で起きつつある。静かに迫り来る「有事」と、牙をむく為政者たちに対し、日本はなすべきことがあるのか？ 日米経済摩擦、日米安保協力、基地返還、北朝鮮外交―交渉によって「不可能」を可能にした。日本外交きつての戦略家が、「見えない戦争」を生き抜くための「眼」とメソッドを伝授する。

820円  
150671-9

## L677 歴史に残る外交三賢人

―ピスマルク、タレーラン、ドゴール

伊藤 貫 著

冷戦後のアメリカ政府の極權権略は破綻した。日本周囲の三独裁国（中国・ロシア・北朝鮮）は核ミサイルを増産し、インド、イラン、サウジアラビア、トルコが勢力を拡大している。歴史上、多極構図の世界を安定させるため、諸国はバランス・オブ・パワーの維持に努めてきた。聡明な頭脳と卓越した行動力をもち合わせた三賢人が実践したリアリズム外交は、国際政治で最も賢明な戦略論であり、日本が冷酷な世界を生き抜く鍵となる。

880円  
150677-1

L678 英語コンプレックス  
粉碎宣言

鳥飼玖美子＋齋藤 孝 著

日本人がなかなか払拭することのできない英語コンプレックス。中学・高校の六年間学んでも話せるようにならない絶望が、外国人と軽妙なパ・ティートークをできない焦りが、過剰な「ペラペラ幻想」を生んでいる。英語教育の現場をよく知る二人が、コンプレックスから自由になるための教育法・学習法を語り合う。とりあえず英語でコミュニケーションを取るための具体的な方策も伝授。黒船ショック以来、日本人に根付いた劣等感を乗り越えよう！

840円  
150678-8

L679 新装版 学術的に「正しい」  
若い体のつくり方

なぜあの人だけが老けないのか？

谷本道哉 著

同級生なのに老けないあの人には理由があった！国民総肥満、定年延長が叫ばれる昨今、スリムで70歳まで働けるカラダづくりはもはや必須科目。そこで今すぐ始められる筋トレと食事術を、あの人気TV番組出演の谷本先生が徹底解説。学術的に「正しい」若返り法を伝授します。階段は使わないと大損？今日の10分筋トレがあなたの人生を決める？メタボロコモ対策もこれ一冊でOK。筋肉こそ、生涯の友である！

840円  
150679-5

L681 森光子 百歳の放浪記

川良浩和 著

二〇二〇年五月で生誕一〇〇年となる森光子。女優としては遅咲きながら、四〇代で主役の座を射止めた「放浪記」は、上演二〇〇回を超えるロングランとなった。「日本のお母さん」として親しまれ、二〇〇九年には国民栄誉賞を受賞。本書では、浜木綿子、黒柳徹子、奈良岡朋子、石井ふく子、東山紀之、堂本光一ほか、彼女の人生に寄り添った方々にインタビューを行い、その貴重な証言から、波瀾の生涯と、舞台に立とうと続けた大女優の姿を描く。

900円  
150681-8

L682 駅名学入門

今尾恵介 著

「高輪ゲートウェイ」開業で一躍注目を集めた駅名。日本の駅名とは、そもそもどのようなのか。その歴史の変遷から浮かび上がってくる、思想、そして社会的・経済的・文化的背景とは。さらに、「高輪ゲートウェイ」のようなキラキラ駅名はいかなる文脈から発想されるのか。駅の命名メカニズムを通して、社会構造の変化や駅名との関係、さらに公共財としての意義や今後のあり方を展望する。多くの発見と知的刺激に満ちた本。

880円  
150682-5

L683 地域と繋がる大学

―神戸学院大学の挑戦―

佐藤雅美 著

大学は震災で何を学んだか？一九九五年（平成七年）阪神・淡路大震災で関西地区は大きく壊滅した。震源地に一番近い大学として神戸学院大学は「社会との絆」のいちのち大切さ」を教育の指針に置き、地域コミュニティの復興に尽力した唯一の大学となった。その後、大学、産業界、自治体、地域との連携に成功。本書では、防災、ボランティアなど地域での取り組みなど具体的事例を紹介。日本の大学教育の目指す新しい方向性を問う提言書である。

880円  
150683-2

L684 新装版 「遊ぶ」が勝ち

為末 大 著

世界陸上選手権のハイドル競技で銅メダルを二度勝ち取り、オリンピックにも三度出場。引退後はスポーツと教育に関する活動を行い、ビジネスの世界に挑戦している「走る哲学者」の原動力とは何か？「人間は遊ぶ存在である」「競技生活晩年、記録が伸びず苦しかったときに出会った名著に重要なヒントがあった。世界の第一線で闘った競技生活を振り返り「遊び」という身体感覚を言語化する。「努力が報われない」と悩む人たちに贈る心の操縦法。

820円  
150684-9

L685 「第三者委員会」の欺瞞

―報告書が示す不祥事の呆れた後始末―

八田進二 著

不祥事を起こした企業や行政組織が、外部の専門家に委嘱して設置し、問題の全容解明、責任の所在の明確化を図るはずの「第三者委員会」。だが、真相究明どころか、実際は関係者が身の潔白を「証明」する。裏のツール。になっていることも少なくない。調査中は世間の追及から逃れる。隠れ蓑。になり、ほとぼりも冷めかけた頃に、たいして問題はなかった――と太鼓判を押すような報告書もあるのだ。第三者委員会を徹底分析する。

860円  
150685-6

L686 増補版 教養としてのプログラミング講座

清水 亮 著

もの言わぬ機械とコミュニケーションをとる手段「プログラミング」。その歴史から簡単な作成、生活に役立つテクニックなどを網羅し、たった二冊でプログラマーの思考法を手に入れることを可能としたのが『教養としてのプログラミング講座』である。「もはやそれは誰がまなぶべき教養」というメッセージを掲げたロングセラーをこのたび増補。小中学校で必修となる2020年刊行する。ジョブズにケイツ、現代の成功者はどんな世界を見ている？

800円  
150686-3

L690 街場の親子論

―父と娘の困難なものがたり―

内田 樹＋内田るん 著

わが子への怯え、親への嫌悪。誰もが感じたことのある「親子の困難」に対し、名文家・内田樹さんが原因を解きほぐし、解決のヒントを提示します。それにしても、親子はむずかしい。その謎に答えるため、1年かけて内田親子は往復書簡を交わします。微妙に噛み合っていないが、ところどころ弾ける父娘が往復書簡をとおして、見つけた「もの」とは？笑みがこぼれ、胸にしみるファミリーヒストリー！

900円  
150690-0

L692 公安調査庁

―情報コミュニティの新たな地殻変動―

手嶋龍一＋佐藤 優 著

公安調査庁は謎に包まれた組織だ。日頃、どんな活動をしているのか、一般にはほとんど知られていない。それこそはず。彼らの一級のインテリジェンスによって得られた情報は、官邸をはじめ他省庁に提供され活用されるからだ。つまり公安調査庁自身が表に出ることはない。日本最弱にして最小のインテリジェンス組織の真実を、インテリジェンスの巨人2人が炙り出した。本邦初の驚きの真実も明かされる。公安調査庁から目を離すな！

840円  
150692-4

L693 **ゴールドマン・サックス流  
女性社員の育て方、教えます**  
— 勵まし方、評価方法、伝え方 10ヶ条  
キャシー松井 著  
「どうも女性社員は使にくい」と思っているニッポンの皆様。女性社員の活用には、ちょっととしたコツがあるのです。本書は、「優秀な女性を育て、会社に愛着を持ってもらい、かつパフォーマンスを上げてもらうために何をすればいいのか」と人知れず悩む日本全国の管理職や人事担当者のために書きました。女性社員の支援をめぐるゴールドマン・サックスが行ってきた取り組みを紹介します。御社の組織力向上の一助になれば幸いです。

L695 **回想のすすめ**  
— 豊潤な記憶の海へ  
五木寛之 著  
不安な時代にあっても変らない資産がある。それは人間の記憶、一人ひとりの頭の中にある無尽蔵の思い出だ。年齢を重ねれば重ねるほど、思い出が増えていく。記憶という資産は減ることはない。年齢を重ねた人ほど自分の頭の中に無尽蔵の資産があり、その資産をもとに無限の空想、回想の荒野のなかに身を浸すことができる。これは人生においてとても豊かな時間なのではないだろうか。最近しきりに思うのだ。回想ほど贅沢なものはない。

L696 **新装版 思考の技術**  
— エコロジー的発想のすすめ  
立花 隆 著  
新興感染症の流行と相次ぐ異常気象。生態系への介入が引き起こす「自然の逆襲」が加速化している。自然と折り合いをつけるために我々が学ぶべきものは、生態学（エコロジー）の思考技術だ。組織内の食物連鎖、部下のなわばり根性を尊重せよ、「寄生者と宿主」の生存戦略、「清濁あわせ吞む」大人物が出世する——。自然の「知」は仕事上の武器にもなる。「知の巨人」立花隆の思考法の根幹をなすデビュー作を復刊。「知の怪物」佐藤優氏解説。

L698 **東京レトロ写真帖**  
秋山武雄 著  
読売新聞都内版編集室 編  
15歳でカメラを手にしてから約70年。浅草橋の洋食屋「新亭」を営むわたわ。趣味で撮りためた風景写真は、東京の貴重な記録となった。下町の風物詩や、よく知られた街の昔の色、今は見ることがなくなつた街の風景……。150枚以上の写真と逸話から、懐かしい景色が甦る。2011年12月から続く、読売新聞都民版の人気連載「秋山武雄の懐かし写真館」から72編を選んだ、中公新書ラクレ「東京懐かし写真帖」の続編。

L699 **たちどまって考える**  
ヤマザキマリ 著  
パンデミックを前にあらゆるものが停滞し、動きを止めた世界。17歳でイタリアに渡り、キユーバ、ブラジル、アメリカと、世界を渡り歩いてきた著者が強制停止となり、その結果「今たちどまることが、実は私たちには必要だったのかもしれない」という想いにたどり着いたという。混んとする毎日のなか、それでも力強く生きていくために必要なものとは？ 自分の頭で考え、自分の足でボーダーを超えて。あなただけの人生を進め！

L702 **山へようこそ**  
— 山小屋に爪楊枝はない  
石丸謙二郎 著  
「爪楊枝が、山小屋にはなぜないのだろう？」。NHKラジオ「山カフエ」のマスターとしてもおなじみの石丸さんが、山で感じる些細な疑問の数々に答えます！ 道具の選び方や、山小屋でのマナー。おすめのストレッチ法や、大自然との触れ合い方、そして、一歩上の山の愉しみ方……。アウトドアの達人としても知られ、50年近く山登りに親しんできた著者による、山へのいざない。まずは近場の山から、週末あたり登りに出かけてみませんか？

L703 **不登校、うつ状態、発達障害  
心が折れた時 親がすべきこと**  
— コロナ禍でも「できる」解決のヒント  
関谷秀子 著  
うつ状態、摂食障害、発達障害……。心の悩みを抱えた思春期の子どもたちを病院に連れて行けば、すぐに病名が付き、薬も処方されます。けれど、どんな病名が付いたとしても、子どもは本当の悩みと向き合わずに問題が解決することはありません。思春期の子どもの心の悩みの背景には親子関係や両親の夫婦関係の問題が隠れていることも多いのです。子どもが再び前向きに生きるために、親が家庭の中でできることがあるのです。

L704 **大学とオリンピック  
1912-2020**  
— 歴代代表の出身大学ランキン  
小林哲夫 著  
日本のオリンピックの歴史は大学抜きには考えられない。戦前、オリンピックの精神として貫かれたアマチュアリズムに起因し、両者の親和性は極めて高い。実現には至らなかった1940年東京大会では、構想から大学が深く関わった。戦後、企業スポーツ隆盛の時代へと移つてもなお、大学生オリンピックは不滅だ。1912年大会から2020年東京大会までを振り返り、両者の関係から浮かび上がる、大学の役割、オリンピックの意義を問う。

L705 **女子校礼讃**  
辛酸なめ子 著  
辛酸なめ子が女子校の謎とその魅力にせまる！ あの名門校の秘密の風習や、女子校で生き抜くための処世術、気になる恋愛事情まで、知られざる真実をつまびらかにする。在校生へのインタビューや文化祭等校内イベントへの潜入記も充実した、女子校研究の集大成。読めば女子校育ちは「あるある」と頷き、そうでない人は「そうなの？」と驚き、受験生はモチベーションがアップすること間違いなし。令和よ、これが女子校だ！

L706 **初歩からの  
シャーロック・ホームズ**  
北原尚彦 著  
1887年、「緋色の研究」にて世に登場して以来、シャーロック・ホームズは小説、コミック、映像ゲームなどメディアの変遷に乗り、名探偵として世界中で親しまれてきました。本書は、日本屈指の研究家がそんなホームズの人気と謎に迫り、魅力を見解しました。マニアも楽しめる読み所とエピソードが満載、資料も入った永久保存版です。これから読む人には最高の入り口となり、正典60篇を読み終えた人にはその後の指針たらんことを！

L707 **その日なぜ信長は  
本能寺に泊まっていたのか**  
——史談と奇譚

中村彰彦 著

織田信長が演出した「安土宗論」をへて本能寺の変が勃発した当時、京都の法華宗寺院はどのような状態になっていたのか。主家再興に奔走し非業の死をげた山中鹿介と、毛利本家の血統を守った小早川隆景の運命を分けたものはなにか。渋沢栄一から見た大久保利通と西郷隆盛に対する人物評価の違いとは——。戦国・幕末の激動期を中心に、埋もれていたエピソードを発掘し、歴史の面白さを満喫させてくれるエッセイ54篇を収録。

900円  
150707-5

L708 **コロナ後の教育へ**  
——オックスフォードからの提唱

荻谷剛彦 著

教育改革を前提から問い直してきた論客が、コロナ後の教育像を緊急提言。オックスフォード大学で十年余り教鞭を執った今だからこそ、伝えられること——。そして二〇二〇年度は新指導要領、GIGAスクール構想、新大学共通テストなど一大転機だった。そこにコロナ禍が直撃し、オンライン化が加速。だが、文科省や経産省の構想は、格差や「知」の面から諸問題をはらむという。以前にも増して地に足を着けた論議が必要な時代に、処方箋を示す。

860円  
150708-2

L709 **ゲンロン戦記**  
——「知の観客」をつくる

東 浩紀 著

「数」の論理と資本主義が支配するこの残酷な世界で、人間が自由であることが可能なのか？「観客」「誤記」という言葉で武装し、大資本の異敵・味方の分断にあらがう、東浩紀の「生き延び」の思想。哲学とサブカルを縦横に論じた時代の寵児は、2010年、新たな知的空間の構築を目指して「ゲンロン」を立ち上げ、戦端を開く。いつけん華々しい戦績の裏にあったのは、予期せぬ失敗の連続だった。ゲンロン10年をつづるスリル満点の物語。

860円  
150709-9

L710 **菅政権と米中危機**

——「大中華圏」と「日米豪印同盟」のはざまで

手嶋龍一・佐藤 優 著

菅新政権の外交マシーンが動き出した。烈しい米大統領選を経て米国の対中姿勢は、一段と厳しさを増す。菅政権は、日米同盟を基軸に据えて、「習近平の中国」と対話をと目論む。だが、北京は安倍政権のキングメーカーにして対中宥和派、二階俊博幹事長を通じて日米同盟に楔を打ち込もうと布石を打ちつづける。菅総理は、安倍辞任の空白を埋めて、緊迫の東アジアに戦略上の安定を創りだせるのか。知られざる「菅機関」の内実を徹底分析。

840円  
150710-5

L711 **無心のすすめ**

——無駄なものをつぎ落とす

杵野俊明 著

禅の世界は「過去」も「未来」も存在しません。あるのは「今」という一瞬だけです。その一瞬一瞬を丁寧に生きる。ひとつのことに執着せず、自分がやるべきことに集中する。それが「無心」です。邪念、我欲、煩惱、執着から離れたところに「無心」があります。本書は、人生を豊かなものにしてくれる「シンプルな生き方」を実践するための手引き書です。自分の心をコントロールできるようにすれば、「小さな悟り」をつかめるでしょう。

840円  
150711-2

L712 **立花宗茂**

——戦国「最強」の武将

加来耕三 著

九州地方を中心に活躍した戦国武将、立花宗茂。島津征伐や朝鮮出兵など、激戦を重ねて生涯無敗、あの秀吉も「日本無双」と賞賛を送った。関ヶ原の戦い後に大名から浪士の身になるも、再び徳川家に取り立てられると、ついには大名として旧領復帰を果たしたというその生涯から地元では大河ドラマ化が切望されている。今回、波乱に満ちた生き方を歴史家・加来氏が独自の視点で描き出す。混沌たる今こそ、日本史「最強」宗茂に学べ！

880円  
150712-9

L713 **動物園・その歴史と冒険**

溝井裕一 著

人間の野望が渦巻く「夢の世界」へようこそ。動物園は、18世紀末のヨーロッパに誕生した。しかし珍種を集めて展示する「動物コレクション」は、メソポタミア文明に遡るほどの歴史をもつ。近代に入ると、西洋列強は動物を競って収集。果ては「恐竜」の捕獲や絶滅動物の復元計画も登場。異国風建築から、パノラマ、サファリ・パークやテーマ・ズー、ランドスケープ・イマージョンまでのデザインの変遷を辿り、動物園全史と驚異の冒険譚を描き出す。

920円  
150713-6

L714 **大学はどこまで  
「公平」であるべきか**  
——一発試験依存の罪

橋本俊詔 著

教育機会の平等・均等路線の先で混迷を極める入試改革。著者はその状況に「繕われた公平さ」に意味などない。「世界で通用する大学やエリートを生み出せるのか」と警鐘を鳴らす。進学率が5割を超えて、最早エリートのためのものではなくなった大学はこの先どんな存在であるべきか？ 未だ詰め込み型の「一発入試」に頼る大学に創造性ある学生を選ぶことはできるのか？ 「公平」という呪縛から逃れなければ、大学に未来はない！

800円  
150714-3

L715 **自由の限界**

——世界の知性21人が問う  
国家と民主主義

鶴原徹也 編

エマニュエル・トッド、ジャック・アタリ、マルクス・ガブリエル、マハティール・モハムド、ユヴァル・ノア・ハラリ……。彼らは世界の激動をどう見るか。二〇一五年のシャルリィ・エブド事件から「イスラム国」とアメリカ、イギリスのEU離脱、トランプ米大統領と米中対立、そして二〇二〇年のコロナ禍まで、具体的な出来事を軸とした三八本のインタビューを集成。人類はどこへ向かおうとしているのか。世界の「今」と「未来」が見えてくる。

880円  
150715-0

L716 **現代中国の秘密結社**

——マフィア、政党、カルトの興亡史

安田峰俊 著

天安門事件、香港デモ、新型コロナ流行、薄熙來事件、アリババ台頭、孔子学院……。激動する国家に蠢く「秘密結社」を知らないで、どうやって現代中国がわかるのか？ 清朝に起源を持つチャイニーズ・フリーメイソン「洪門」中国共産党の対外工作を担う中国致公党、カルト認定された最大の反共組織「法輪功」。大宅壮一ノンフィクション賞作家が、結社の行方「中国の壊し方」と「天下の取り方」に迫り、彼らの奇怪な興亡史を鮮やかに描き出す。

920円  
150716-7

L717  
ビジネスパーソンのための  
「言語技術」超入門

―プレゼン・レポート・交渉の必勝法  
三森ゆりか 著

L718  
老いる意味  
―うつ、勇氣、夢

森村誠一 著

L719  
「失敗」の日本史

本郷和人 著

L720  
世界の日本人ジョーク集  
令和編

早坂 隆 著

L721  
増補版 わが人生記  
―青春・政治・野球・大病

渡邊恒雄 著

L722  
増補版  
駆け出しマネジャーの成長論  
―7つの挑戦課題を「科学」する

中原 淳 著

L723  
「スパコン富岳」後の日本  
―科学技術立国は復活できるか

小林雅一 著

L724  
鳥取力  
―新型コロナウイルスに挑む小さな県の奮闘

平井伸治 著

L725  
ニッポン 未完の民主主義  
―世界が驚く、日本の知られざる  
無意識と弱点

池上 彰＋佐藤 優 著

L726  
東京を捨てる  
―コロナ移住のリアル

澤田晃宏 著

社会で真に求められるのは、論理的思考力を活用して考察し、口頭や記述で表現できる人材である。しかし「国語」の教育は受けたはずなのに、報告書が書けない、交渉も分析もできないという社会人は多い。これまでに有名企業や日本サッカークラブ協会などで「言語技術」を指導してきた著者が、社会に出てから使える本当の言語力「世界基準のコミュニケーション能力」を身につけるためのメソッドを具体的に提示。学生・ビジネスパーソン必読の一冊！

老いば病氣もするし苦悩もする。老人性うつ病を克服した著者が壮絶な体験を告白。だが、身体が老いても病を経験しても心は老いてしまわねえ。老いを恐れず残された日々を自然体でいること。良いことも悪いこともすべて過去の出来事として水に流す。老いの時間を「続編」や「エピソード」ではなく「新章」にすればいい。夢は広がる、いくつになっても新しいことが始められる。米寿を迎えた作家・森村誠一渾身の「老い論」の決定版。

メディアで引つ張りだこの東京大学史料編纂所。本郷和人先生が、「日本史×失敗」をテーマにした新書を刊行！元寇の原因、実は鎌倉幕府側にあった？生涯のライバル、上杉謙信・武田信玄ともに跡取り問題でしくじったのはなぜ？明智光秀重臣は織田信長の失敗だと断言できる？日本史を彩る英雄たちの「失敗」を検証しつつ、そこからの学び、さらには「もし成功していたら」という仮定で展開。失敗の中にこそ、豊かな。学び。はある！

累計100万部突破の定番シリーズが、令和に時を移して再登場。菅総理が就任し、トランプ大統領は退任、そして世界を覆うコロナの影……。混沌が続く今、日本人が登場するさまざまなジョークを土台にしながら、平成から令和への移り変わりを描く。国際社会で、存在感はあるのかないのか？科学技術大国は健在？日本人というキャラクターは、どのようにな「キャラ変」を遂げたのか。浮き彫りになる日本人のお国柄を、笑いとともに見直そう！

詩人になったかった幼いころ、哲学を愛した学生時代、徴兵されて苦悩し、反戦を願い、一時は共産党員になったことも。新聞記者として戦後の日本政治の修羅場を歩き続け、マスコミ界の伝説となった現在までの浮沈も波瀾も率直に記した一代記。ポピュリズムに警鐘をならし、プロ野球に鋭い提言を行うなど、著者の人生観、世界観が凝縮された戦後史の証言だ。病妻への思いを記した章などでは、ふだん見せない著者の人柄がふれ出る。

突然、管理職に抜擢された！年上の部下、派遣社員、外国人の活用方法がわからない！飲みニケーションが通用しない！ブレイヤーとしても活躍しなくちゃ！社会は激変し、一昔前よりマネジメントは格段に難しくなった。困惑するのも無理はない。人材育成研究と膨大な聞き取り調査を基に、社の方針の伝達方法、多様な部下の育成・活用策、他部門との調整・交渉のコツなどを具体的に助言。新任マネジャー必読！管理職入門の決定版だ。

世界一に輝いた国産スーパーコンピュータ「富岳」。新型コロナウイルス対応で注目のだが、真の実力は如何に？「電子立国・日本」は復活するのか？新技術はどんな未来社会をもたらすのか？莫大な国費投入に見合う成果を出せるのか？開発責任者や、最前線の研究者（創業、がんゲノム治療、宇宙など）、注目AI企業などに取材を重ね、米中ハイテク覇権競争下における日本の戦略や、スパコンをしのぐ量子コンピュータ開発のゆくえを展望する。

鳥取県は、日本で最も小さな県である。中国地方の片田舎としか認識されず、企業誘致を提案しても苦しいとされた。しかし大震災と新型コロナウイルス感染拡大により時代の空気と価値観が変わった。鳥取を魅力的な場所と思ってもらえるようになった。新型コロナウイルス対策では、ドライブスルーのPCR検査を導入し独自の施策を展開。クラスター対策例などでも施行し感染者が「一番少ない県」になった。本書では、小さな県の大きな戦いを徹底紹介する。

首相交代は「禪譲」、コロナ禍の責任を専門家に押し付け、日本学術会議の会員任命拒否の説明は支離滅裂……。大丈夫か、この国は。これじゃまるで、未開国。それもそのはず。なぜなら、戦後、ニッポンの民主主義は、世界の潮流をよそに独自の生態系に「進化」してきたのだから……。なぜ、検察を正義と誤認するのか。なぜ、「右」から「左」まで天皇制を自明のものとするのか。世界も驚く日本型民主主義の不思議を徹底分析。

都会の「密」な生活から脱しよう、地方移住への関心が高まっている。コロナ流行後に東京から兵庫県淡路島に移住した著者が、コロナ移住者や移住支援機関、人気自治体を訪ね歩き、コロナ下の人の動きを徹底取材。注目を集める地域おこし協力隊や新規就農の実態もレポートする。田舎の生活費や補助金情報、空き家の探し方から中古車の選び方まで、地方移住に関する実用的な情報を網羅し、ガイドブックとしても読める1冊だ。

1000円  
150717-4

840円  
150718-1

860円  
150719-8

800円  
150720-4

860円  
150721-1

900円  
150722-8

840円  
150723-5

780円  
150724-2

860円  
150725-9

860円  
150726-6

L727  
「超」メモ革命

—個人用クラウドで、  
仕事と生活を一変させる

野口悠紀雄 著

紙片に「メモ」といったその紙片がなくなつて困つてしまった。こんな経験が誰にもあるだろう。忘れないように書きとめたり、ちよつとしたことを思いついて書いたりする「メモ」。本書は、そんなふつつの「メモ」を、スマートフォンなどのデジタルデバイスを使つて、気軽にクラウドにあげ、有能な個人秘書のような存在に「超」アーカイブを手に入れようという提案だ。そうすれば、情報洪水の中、来たるべき技術革新の時代を生き抜くことができる。

880円  
150727-3

L728  
「定年後知的格差」時代の勉強法

—人生100年。  
大学で学び、講師で稼ぐ

櫻田大造 著

定年後に本当にコワいのは、経済格差より「知的格差」。情報を集めるだけの「受動的知的生活」から、論文・ブログを書いたり講師を務めたりする「能動的知的生活」へ転換すれば、自己承認欲も他者承認欲も満たされ、病気の予防にもなる！ その方策として本書は、①大学（院）の徹底活用術、②研究法、論文執筆術、③オンライン、SNS活用術等を伝授。キヤリアを活かすもよし新分野に挑むもよし。講師業や博士号さえ夢じゃない実践マニュアル。

860円  
150728-0

L729  
戦乱中国の英雄たち

—三国志、「キングダム」、  
宮廷美女の中国時代劇

佐藤信弥 著

偽君子・劉備を主人公に、毒親・曹操、軍師・司馬懿、影武者・献帝らが成敗争奪する三国志。若き始皇帝・政が天下統一をめざして戦う「キングダム」。中国の歴史物の人気が原動力となつて、中国時代劇がいま多くの日本人を魅了している。手に汗握る戦争物やサスペンス時代劇、美男美女の愛がせつない宮廷物やラブ史劇を参照しながら、教養としての中国史を易しく解説。英雄たちが駆け抜けた戦乱の世、虚構と史実がせめぎ合う驚きの中国への招待。

840円  
150729-7

L730  
カラー版  
やってみよう！ 車中泊

大橋保之 著

車の中に泊まると、なぜこんなにワクワクするんだろう？ 本書では、キャンピングクルマ旅とともに注目を浴びる、車中泊のノウハウを紹介！ 快眠のための装備や便利なアイテム類、オススメの場所、知っておくべきマナー、季節ごとの対策、さらに一歩上の愉しみ方まで。旅に「フレキシブルさ」を与え、旅行の計画の幅をぐんと広げてくれる車中泊。そして中には車中泊を目的にする人もこの奥深い世界に、ぜひあなたも飛び込んでみませんか？

1100円  
150730-3

L731  
どの子も違う

—才能を伸ばす子育てで潰す子育て

中邑賢龍 著

個性が強い子どもたち。突出した才能に恵まれても、そのうちのいくらかは問題児扱いされて居場所を失い、結果として不登校などになりがちだ。そんな彼らに学びの場を提供する東大先端研「異才発掘プロジェクトROCKET」でディレクターを務めるのが著者だ。教科書も時間制もないクラスで学ぶものとは？ 「成績が良ければ優秀」な時代は過ぎた？ 最前線の研究の場で得られた知見を一冊に集約し、子どもたちの才能を伸ばす子育て法を伝授！

860円  
150731-0

L732  
膨張GAF Aとの闘い

—デジタル敗戦 霞が関は何をしたのか

若江雅子 著

GAF Aにデータと金が集中している。日本がそれを易々と許した一因に、にわかに信じがたい法制度の不備がある。国内企業に及ぶ規制が海外勢には及ばない「一国二制度」や、EUに比べて遥かに弱い競争法やプライバシー規制、イノベーションを阻害する時代遅れの業法……。霞が関周辺にはそれらに気づき、抗おうとした人々がいた。本書はその闘いの記録であり、また日本を一方的なデジタル敗戦に終わらせないための処方箋でもある。

900円  
150732-7

L733  
潜入・ゴミ屋敷

—孤立社会が生む新しい病

笹井恵里子 著

きつい、汚い、危険。この「3K」で究極の仕事、ゴミ屋敷清掃。山積みのゴミを片付けるだけでなく、ときには虫がわいている箇所に手を突っ込み、人の便や尿さえも処理しなければならない。誰もやりたくないが、誰かがやらなければいけない。著者は、取材記者という身分を捨て、作業員の一人として、なりふり構わず片付けにあたつた。多くの惨状を目の当たりにした現場レポートと、ゴミ屋敷化する原因と治療法を追い求めたルポルタージュ。

820円  
150733-4

L734  
新・大学序列

—なぜ関関同立・産近甲龍の学生数は  
急増したのか

川村稲造 著

平成の30年を経て、大きく変化を遂げた大学。銀行員から企業経営者、経営学部教授を経て学校法人理事まで務めた著者によると、大学の評価に使われてきた「指標」にも激変が起きており、「偏差値頼り」の序列は変わらざるをえないと喝破する。融資する銀行員、学校のトップや教職員、学生から見て強い大学・危うい大学とは？ なぜ近畿・関西地区の私大が関東私大に先駆けて浮上を遂げた？ 「新・大学序列」で、その大学の価値を見定めよ！

820円  
150734-1

L735  
1995年のエアマックス

小澤匡行 著

ファッション界を席巻するスニーカー。人気アイテムは国境を越えて争奪戦が起き、定価の数十倍で転売される。ファッション誌に長く携わってきた著者は、その状況を見て「それはもはや私たちが知っているスニーカーではない」「ターニングポイントは日本でヒットした『エアマックス95』だ」と指摘する。これまで、そしてこれからのスニーカーの行方とは？ NBA、ヒップホップ、裏原宿、SNS——スニーカーの先に、世界はある。

900円  
150735-8

L736  
得する会社員 損する会社員

—手取りを活かすお金の超基本

川部紀子 著

年功序列・終身雇用制度が崩壊し老後資金も不安視される、「幸せな老後行きの自動エスカレーター」がない世界では、お金の知識格差が取り決めに!? 本書は「お金のことは会社まかせ」だった組織人の、マネリテラシーの底上げを目指す。講演・セミナー講師として活躍し、これまで全国3万人以上の受講者に「お金」にまつわる知識を伝えてきた著者が、社会に出る前に学校で教えてはしなかった「お金の基本」をわかりやすく解説する。

820円  
150736-5

L737 分断のニッポン史  
—ありえたかもしれない敗戦後論—

赤上裕幸 著

災害、感染症、格差……いま各所で「分断」が叫ばれる。だが歴史を遡ると、敗戦直後には国が分割される恐れが実際にあり、分断統治や架空戦記を描いた小説・マンガが人気を博してきた。欧米ではこうした「歴史の正・反史仮想」の歴史学は重要な研究として認知されてきたが、本書は国内の研究では数少ない試みである。さらに震災等による列島分断を描いた未来小説も検証。最悪のシナリオを描いた作品群から、危機克服のヒントを学ぶ。

900円  
150737-2

L738 とがったリーダーを育てる  
—東工大リベラルアーツ教育—

池上 彰＋上田紀行＋伊藤重紗 著

高校で文系と理系に振り分けられ、結果、理系の知識が乏しい人たちが社会を動かす官僚や政治家などになり、一方の理系学生といえは、世の中のことに関心で、興味あることだけに組みがちだ。しかし、「これではいけない。日本のリーダーにもつと理系の人材を。」2011年、そんな思いを込めて東工大は「リベラルアーツセンター」を発足した。あれから10年。日本中から注目を浴びる東工大の挑戦のすべてを明かした。

820円  
150738-9

L739 親が子供に教える  
一生お金に苦労しない12の方法

萩原博子 著

社会の変化のスピードは速くなり、一生懸命働いてさえいれば食べていける時代は終わりました。求められるのは自分自身の判断でお金と上手につき合っていくこと。そのための「基本のキ」を教えるべきだ。親が子供に対してできる最高の贈り物です。普段の暮らしの中で率直にお金の話をすれば、子供も自然と知識が身につくもの。学校では教えてもらえないお金の「常識」について、本書を参考に子供とたくさん話をしてください。

820円  
150739-6

L740 教育論の新常識  
—格差・学力・政策・未来—

松岡亮二 編著

入試改革はどうなっているのか？ 今後の鍵を握るデジタル化の功罪は？ いま注目の20のキーワード（GIGAスクール、子どもの貧困、ジェンダー、九月入学等）をわかりやすく解説。編著者の松岡氏は、研究が「教育の実態を徹底的に捉えた数少ない正攻法」（出口治明氏）と評される。2021年日本を動かす21人（『文藝春秋』）のひとつ。ベストセラー「学力」の経済学」の中室牧子氏、文部科学省の現役官僚総務22名の英知を集結。

960円  
150740-2

L741 東京23区×格差と階級

橋本健二 著

年収1000万円以上の専門・管理職たちと、年収200万円未満の非正規労働者たち。西側は高く、東へいくに従って低くなる年収——いつの間にか、23区に住む人々の格差はここまで拡大していた！ 23区の1人あたり課税対象所得額の推移、都心3区の平均世帯年収推定値、「下町」の自営業者比率など……「国勢調査」「住宅・土地統計調査」などのデータをもとに80点もの図表を掲載。23区の空間構造をビジュアル化する。

920円  
150741-9

L742 遺伝子命名物語  
—名前に秘められた生物学のドラマ—

坪子理美＋石井健一 著

私たちの生命を支える多種多様な遺伝子。その一つ一つに名前がついていることをご存知だろうか。数字とアルファベットを組み合わせた実務的な名前もあれば、「ムサシ」「ファン・ゴッホ」「マージャン」「アイム・ノート・デッド・イエット」など、ユーモアあふれる名前もある。遺伝子の名前を入りに、発見者となった人々のドラマを覗いてみよう。新発見を目指して日夜鏡を削る生命科学者の現場の空気と研究者たちの姿を伝えたい。

900円  
150742-6

L743 児童養護施設施設長 殺害事件  
—「子ども」たちの悲鳴—

大藪謙介＋間野まりえ 著

虐待を受けた子ども、身寄りのない子どもたちが暮らす児童養護施設。2019年、児童養護施設の元入所者が、誰よりも自分に救いの手を差し伸べた施設長を殺害。不可解な事件の背景には児童福祉制度の構造的な問題があった。どんな境遇に生まれようが、子どもには等しく未来があるはずだ。そんな思いで筆者は立ち上がった。NHK総合「事件の涙 未来を見せたかった」児童養護施設長殺害事件」をもとに執筆した渾身のルポルタージュ。

860円  
150743-3

L744 NETFLIX 戦略と流儀

長谷川朋子 著

映像業界の異端児は、どこへ向かうのか——。ネットファースト展開というビジネスモデルでエンターテインメント業界へ風穴を開け、既存の慣習を壊しながら驚異的な成長を遂げている、米動画配信大手Netflix。「ハウス・オブ・カード」の成功から、2019年には「ROMA/ローマ」でアカデミー賞を受賞。日本でも『全裸監督』や『愛の不時着』で話題をさらった。ヒット作を生み続ける彼らの、全貌と裏面に迫る。

820円  
150744-0

L745 パンツを脱いじゃう  
子どもたち

—発達と放課後の性—

坂爪真吾 著

いきなり脱いで自慰をはじめた、突然ズボンを下ろして性器を見せる、コンビニのトイレで射精している……。障害のある子どもや発達に特性のある子どもが通う「放課後等デイサービス」。その現場で問題になっているのが、子どもたちの性に関するトラブルだ。長年障害者の性問題に取り組んできた著者が、放課後等デイサービスの現場の声を集め、障害のある子どもたち、そして私たちが自分自身や他人の性とうまく向き合っていくための方策を探る。

900円  
150745-7

L746 楽しい孤独  
小林一茶はなぜ辞世の句を  
詠まなかったのか

大谷弘至 著

老が身の値ぶみをさるるけさの春 一茶 一人住まいの貧しい老人である自分は価値のない存在としてみられている……一茶は、そんな世間の冷嘲を視線ですら面白がり俳句にしている。本書は、一茶の生涯をたどり、彼が遺した俳句を味わいながら、つらいことばかりが多い人生と向き合い、世間という荒波の中でどのように暮らしていけばよいのか、生きのヒントを探る旅のガイドブックのようなものかもしれません。

900円  
150746-4

L747 辛酸なめ子**の独断！**  
流行大全  
「アリス・バケツ・チャレンジ」「YouTuber」「プレミアムフライデー」「ぴえん」「うんこ漢字ドリル」「さんねんないきもの」「KONMARI」……。経済・社会風俗・科学・芸能、あらゆるジャンルの時代を読み解くキーワードを、辛酸なめ子が華麗に分析・徹底した取材とフィールドワークにより流行の真実の姿が見えてくる（かも）しれない、現代を生きたための必読書。イラスト多数でたっぷり2550語収録。分厚い新書で恐れ入ります！

辛酸なめ子 著

1200円  
150747-1

L748 中国「コロナ封じ」の虚実

— デジタル監視は  
14億人を統制できるか

高口康太 著

中国が権威主義体制のもと、いち早く「コロナ封じ込め」に成功したことは、日本で民主主義体制への懐疑さえ生じさせた。だが、中国の本質は「上に政策あれば下に対策あり」と言われる「デマ大国」であり、ゲテモノ食ひとつすら取り締まれない。宿年の課題を克服するためのツールが、本書が検証するデジタル・監視・大動員なのだ。習近平体制のもと「幸福な監視国家」から「健康帝国」へと突き進む中国の深層を、鋭敏のジャーナリストが探る。

840円  
150748-8

L749 「命」の相談室

— 僕が10年間少年院に通って考えたこと

ゴルゴ松本 著

「命」などの漢字ギャグでお茶の間の人気者となったお笑いコンビ・T.I.Mのゴルゴ松本。彼は二〇一一年から現在までの十年間、全国各地の少年院を中心に漢字の知識を通して人生について語るボランティア活動「命の授業」を行ってきた。長きにわたり若者の人生に寄り添い続けてきた著者が、生き方に悩む人たちの悩みに答え、生きづらい時代を楽しく生きるヒントを与える、令和版「命の授業」。巻末に俳優・武田鉄矢氏との特別対談を収録。

820円  
150749-5

L750 なぜ人に会うのはつらいのか

— メンタルをすり減らさない38のヒント

斎藤 環＋佐藤 優 著

「会ったほうが、話が早い」のはなぜか。それは、会うことが「暴力」だからだ。人に会うとしんどいのは、予想外の展開があって自分の思い通りにならないからだ。それでも、人は人に会わなければ始まらない。自分ひとりでの自分の内面をほじくり返して「欲望」が維持できず、生きる力がわかないからだ。コロナ禍が明らかにした驚きの人間関係から、しんどい毎日を楽にする38のヒントをメンタルの達人二人が導き出す。

860円  
150750-1

L751 イケズな東京

— 150年の良い遺産、ダメな遺産

井上章一＋青木 淳 著

コロナ禍で一段と東京一極集中の是正が叫ばれているが、事はそう単純ではないと井上氏。私たちの東京への思いは複雑で、長尺の歴史から捉える必要がある。そう、京都から東京に天皇が移り住んだ時代まで遡って『京都ざらい』の井上氏に対するのは、二都を往復する気鋭の建築家・青木氏。二度の東京五輪と大阪万博など、古今東西の都市開発のレガシーについて論じ合う。話題はGHQ、ナチスから黒川紀章、ゴジラ、寅さんまで縦横無尽。

840円  
150751-8

L752 炎上社会を考える

— 自衛警察から  
キャンセルカルチャーまで

伊藤昌亮 著

インターネットやSNSを中心に沸き起こる、尽きることのない分断・衝突・ぶつかり合い——。「炎上」という現象をかくも夥しく呼び起こしてしまふ今日の社会、すなわち「炎上社会」は、どんな対立構造を持ち、いかなる紛争状況を抱えているのか。また、その背景にはどんな社会構造があり、時代状況があるのか。本書の意図は、炎上社会の成り立ちを分析し、炎上という現象の社会的な意味と文脈を明らかにすることである。

840円  
150752-5

L753 エリートと教養

— ポストコロナの日本考

村上陽一郎 著

政治家は「言葉の力」で人々の共感を醸成できるのか？ 専門家は学知を社会にどのように届けるべきか？ — 不信心と反感が渦巻く今こそ、エリートの真価が試されている。そこで改めて教養とは何か、エリートの条件とは何か、根本から本質を問うた。政治・日本語・音楽、生命……文理の枠に収まらない多角的な切り口から、リベラル・アーツとは異なる「教養」の本質をあぶりだす。「ベスト大流行」の著者・科学史・文明史の碩学からのメッセージ。

860円  
150753-2

L754 裏切り者は顔に出る

— 上司、顧客、家族のホンネは  
「表情」から読み解ける

清水建二 著

大人しかった男性が、突如として暴力をふるう。「大丈夫です」と言っていた部下が、急に退職する。実は、その前兆はすべて顔に表れていた！ 幸福、軽蔑、嫌悪、怒り、悲しみ、驚き、そして恐怖。こうした感情は、国や文化を問わず、いつでも、どこでも、誰にでも、同じ表情として顔に生じる。「表情分析」スキルは、米軍、FBI、CIAでも駆使されている科学的な技術だ。その真髄を、犯罪捜査にも協力してきた著者が披露する。

860円  
150754-9

L755 メタ認知

— あなたの頭はもつとよくなる

三宮真智子 著

頭のよさとは何か？ その答えの鍵となるのが、「メタ認知」。自分の頭の中にいて、冷静で客観的な判断をしてくれる「もうひとりの自分」。それが「メタ認知」だ。この「もうひとりの自分」がもつと活躍すれば、「どうせできない」といったメンタルブロックや、いつも繰り返してしまう過ち、考え方のクセなどを克服して、脳のパフォーマンスを最大限に発揮することができる！ 認知心理学、教育心理学の専門家が指南する、より賢い「頭の使い方」。

860円  
150755-6

L756 データ分析読解の技術

菅原 琢 著

「データ分析ブーム」がもたらしたのは、怪しい。分析らしきものと、それに基いた誤解や偏見……。本書では、「問題」「解説」を通して、データ分析の失敗例を紹介しながら、データを正しく読み解くための実践的な視点や方法、また、思考に役立つ基礎的な知識やコツを紹介していく。誤った分析をしてしまわないため、そして騙されないための、基本的・実践的な読解と思考の方法とは——。

980円  
150756-3

L757  
デジタル・チャイナ  
数字中国

— コロナ後の「新経済」

西村友作 著

新型コロナウイルスの震源地・中国はなぜ感染を抑え、プラス成長を達成できたのか？ 当局はなぜアリババ集団ら巨大ITへの統制を強めるのか？ コロナ禍にあえぐ米欧を横目に、中国はデジタル防疫・経済成長・デジタル金融の三位一体を実現。覇権的な政治体制だけでは説明できない重要な経済ファクターがある。民間需要を取り込み、政府主導で建設が進むデジタル・チャイナがその答えだ。ベールに包まれた「世界最先端」のDX戦略の実態を描き出す。

900円  
150757-0

L758  
「合戦」の日本史

— 城攻め、奇襲、兵站、陣形のリアル

本郷和人 著

戦後、日本の歴史学においては、合戦＝軍事の研究が一種のタブーとされてきました。このため、織田信長の桶狭間の奇襲戦法、源義経の「一ノ谷の戦い」における鶴越の逆落としなどは、「盛って語られるばかりで、学問的に価値のある資料から解き明かされたことはありません。城攻め、奇襲、兵站、陣形……。歴史ファンたちが大好きなテーマですが、本場のところはどうかだったのでしょうか。本書ではこうした合戦のリアルに迫ります。

860円  
150758-7

L759  
老いを愛づる

— 生命誌からのメッセージ

中村桂子 著

白髪を染めるのをやめてみた。庭の掃除もほどほどに。大谷翔平君や藤井聡太君にときめく一年を重ねるのも悪くない。人間も生きものだから、自然の摂理に素直に暮らしてみよう。ただ、気掛かりなのは、環境、感染症、戦争、成長一辺倒の風潮。そこで、老い方上手な諸先輩（フーテンの寅さんから、アフガニスタンに尽くした中村哲医師まで）に学び、次世代につなぐ「命のバトン」を考えたい。生命誌のレジェンドが綴る、晩年のための人生哲学。

820円  
150759-4

L760  
60代からの幸福をつかむ極意

— 「20世紀最高の知性」ラッセルに学べ

齋藤 孝 著

何かとネガティブな世相の昨今だが、実は日本は「隠れ幸福大国」なのだ！ ただ、バラ色老後のために足りないのは「考え癖」と「行動癖」。この二つを身に付けるための最良テキストが、哲人ラッセルの「幸福論」である。同書を座右の書とする齋藤氏が、現代日本の文脈（対人関係、仕事、趣味、読書の効用、SNSやデジタル機器との付き合い方等々）にわかりやすく読み替えながら、定年後の不安感をポジティブ転換するコツを伝授する。

820円  
150760-0

L761  
娼婦の本棚

鈴木涼美 著

キャバクラやアダルトビデオなど、夜に深く迷い込んで生きている頃、闇に落ちることなどこの世界に繋ぎ止めてくれたのは、付箋を貼った本に刻まれた言葉だった。母親が読んでくれた絵本の記憶、多感な中高生の頃に出会った本、大学生からオトナになる頃に手に取った本など、自らを形作った20冊について綴る。アリス、サガン、鈴木いづみ、岡崎京子、山田詠美、橋本治……。新たに、または改めて、本と出会える読書エッセイ。

860円  
150761-7

L762  
孤独の哲学

— 「生きる勇氣」を持つために

岸見 一郎 著

孤独感や孤立とう向き合うべきか？ どうすれば克服できるのか？ 老いや死への恐れ、コロナ禍やSNSの誹謗中傷などますます生きづらくなる社会に、「救い」はあるのか？ 著者はアドラー心理学を読み解く第一人者だが、NHKの「1000分de名著」では三木清の「人生論ノート」やマルクス・アウレリウスの「自省録」を取り上げるなど、古今東西の哲学に詳しい。哲人たちの思索の上に、自らの育児、介護、教職経験を重ねて綴る人生論。

840円  
150762-4

L763  
増補版  
弘兼流 60歳からの手づら人生

弘兼憲史 著

名刺と一緒につまらない見栄は捨てよう！ 60歳は物語でいえば終盤、いよいよ仕上げの時の始まりです。でも、本当に楽しいのはこれから。この機会に、「常識」という棚にしまったものを、一度おろして吟味してみませんか。「持ち物」「友人」「お金」「家族」……身辺整理をしたその先に、これからの人生に必要なものが見えてくるはず。第一線で活躍し続ける漫画家が、60歳からの理想の生き方をつづったベストセラーの増補版。

860円  
150763-1

L764  
子どもを壊す部活トレ

— 一流トレーナーが教える  
本心に効く練習方法

中野ジエームズ修一 著

フィジカルトレーナーとして青学駅伝チームを優勝に導いた立役者の一人である著者が、日本の学生たちに伝えたい本心に効果のある練習方法と勝つためのトレーニングやケアの仕方。「全員で同じ練習をこなすのは無理がある」「アキレス腱のはしり準備体操には意味が無い」「負けた試合を振り返るのは逆効果」など、目から鱗の情報も満載。今まさに部活動に動んでいる若者たちはもちろん、親や家族、コーチ、教育関係者にも役立つ一冊。

860円  
150764-8

L765  
生き物が老いるということ

— 死と長寿の進化論

稲垣栄洋 著

イネにとって老いはまさに米を実らせる、もつとも輝きを持つステージである。人間はどうして実りに目をむけず、いつまでも青々としているか。実は老いは生物が進化の歴史の中で磨いてきた戦略なのだ。次世代へと命をつなぎながら、私たちの体は老いていくのである。人類はけっして強い生物ではないが、助け合い、そして年寄りの知恵を活かすことによつて「長生き」を手に入れたのだ。老化という最強戦略の秘密に迫る。

820円  
150765-5

L766  
吉村昭の人生作法

— 仕事の流儀から最期の選択まで

谷口桂子 著

『戦艦武蔵』『破獄』などの作品で知られる作家・吉村昭は、公私ともに独自のスタイルを貫いた。「一流料理家より縄のれんの小料理屋を好む」「取材のためのタクシー代には糸目をつけてない」「執筆以外の雑事は避ける」「一方、「世話になった遠方の床屋に半日かけて通う」合理的だが義理人情が厚く、最期の時まで自らの決断にこだわった人生哲学を、日常の仕事・家庭・余暇・人生の五つの場面ごとに、吉村自身の言葉によつて浮き彫りにする。

840円  
150766-2

L767 わいせつ教員の闇  
—教育現場で何が起きているのか  
読売新聞取材班 著  
長年見過ごされてきた、教員から教え子へのわいせつ事案。近年では、SNSを利用した教員・生徒間のコミュニケーションや、少子化によって生まれた「空き教室」の悪用などにより、被害者が増え続けている。読売新聞では、キャンベール報道「許すな わいせつ教員」で、この問題を独自に調査。教育現場で起きていることや、その深刻な被害の実態、そして、国会での「わいせつ教員対策新法」の成立までを追った――。

L768 世界の「巨匠」の失敗に学べ！  
組織で生き延びる45の秘策  
池上 彰＋佐藤 優 著  
負け戦のときに必死になる。合理性なき上司の「ムチャ振り」に付き合う。友達は大事にしる。人の悪口に相槌を打つ。結論をズバリ言う。上司が「これは一般論なんだけどさ」と言い出したら赤信号。どんな時代にも生き延びる手段はある。田中角栄、トランプ、李登輝、山本七平、乃木希典、オードリー・タン……。世界の「巨匠」に学べ。数々の修羅場をくぐり抜けてきた両著者が、組織で生き抜き秘策を余すことなく伝授する。

L769 理想の国へ  
—歴史の転換期をめぐる  
大澤 真幸＋平野啓一郎 著  
コロナ禍、ロシアのウクライナ侵攻……。人類史レヴェルの危機に直面し、私たちは正念場を迎えている。今こそどんな未来を選ぶのかが問われているのだ。この歴史の転換期にあたり、天皇論や三島由紀夫論など対話を重ねてきた二人の知性が、新たな日本のアイデンティティを模索した。蔓延する「日本スゴイ」論を、鍛え抜かれた言葉と思索の力で徹底検証。国を愛するとはどういうことをラディカルに問うた「愛国」の書。

L770 教育の未来  
—変革の世紀を生き抜くために  
安西祐一郎 著  
新しい知識やスキル（技能）を学ぶ意欲を高めるにはどうすればよいのか。本書では、赤ちゃんと高齢者まで、誰もが持っている「学びの原動力」を最新の認知科学から説明。人口減少、デジタル化、中国の台頭、自然災害など、日本社会が直面するさまざまな課題を克服し、未来を拓くには――。教育改革を牽引する認知科学の第一人者が、英語力、情報活用能力から社会的関係を築く力の育み方まで、教育のあり方を提言する。

L771 カラー版 へんてこな生き物  
—世界のふしぎを巡る旅  
川端裕人 著  
かわいいうちの動物ハニーポッサムは、巨大な拳銃の持ち主。水生哺乳類アマゾンマナティが「森」の中を飛ぶ？ ベンギンなのに、森の中で巣作りをする「妖精」。手のひらサイズの巨大な虫はまるでネズミ！ 常識を軽く超えてくる生き物たちの「へんてこ」を活写。30年以上にわたり研究者やナチュラリストと共に活動してきた著者が、新しい科学的なトピックスをまじえて約50種を楽しく紹介する。200枚超のオリジナル写真も掲載。

川端裕人 著

1200円  
150771-6

L772 あ  
—教科書が教えない日本語  
山口謠司 著  
「あ」「ま」といったマンガやネットに溢れる「ありえない日本語」。現代は発音と表記の間にズレが生じており、今日もどこかで前衛的な表現が生まれている。それは「五十音図」が誕生した平安時代さながらの状況であり、一〇〇〇年に一度の転換期なのかもしれない。本書は、古代の万葉仮名から江戸・明治の文学、現代のマンガにいたるまで史実に基づいて日本語の進化の謎に迫る。学校が教えてくれない日本語の教室へようこそ！

山口謠司 著

900円  
150772-3

L773 歩きながら考える  
ヤマザキマリ 著  
パンデミック下、日本に長期滞在することになった「旅する漫画家」ヤマザキマリ。思いがけなく移動の自由を奪われた日々の中で思索を重ね、様々な気づきや発見があった。「日本らしさ」とは何か？ 倫理の異なる集団同士の争いを回避するためには？ そして私たちはこの先行き不透明な世界をどう生きていけば良いのか？ 自分の頭で考えるための知恵とユーモアが詰まった1冊。たちどまったままではいけない。新たな歩みを始めよう！

ヤマザキマリ 著

900円  
150773-0

L774 オックスフォード大教授が問う  
思考停止社会ニッポン  
—曖昧化する危機言説  
荻谷剛彦 著  
日英を往復する著者は、コロナ禍とウクライナ情勢に対する日本の反応に危機感を覚えた。「鎖国」「自衛」「平和ボケ」といったキーワードで「わかつたつもり」に陥っているからだ。従来の日本文化論的思考では「空気」や「同調圧力」といった言葉で説明・納得し、思考停止してしまう。そのため議論が中途半端に終わり、素朴な二項対立に終始しがちとなる。まずは、私たちの「思考の習性（クセ）」を知ろう。日本の宿年の課題を徹底検証。

荻谷剛彦 著

900円  
150774-7

L775 見えないものを見る  
「抽象の目」  
—「具体の谷」からの脱出  
細谷 功 著  
VUCAと言われる不確実で先の見えない時代を生き残るには、「見えないもの」をいかに見えるようにするかが鍵となる。本書では、著者が思考力を鍛えるために用いる「具体と抽象」のテーマに当てはめながら、この「見えないもの」を見えるようにする考え方を提供する。読み進めることで視野が広がり、日々のコミュニケーションや仕事の計画等に関する悩みを解消するとともに、未来に向けて将来像を描くためのツールになる1冊。

細谷 功 著

860円  
150775-4

L776 調べて、伝えて、近づいて  
—思いを届けるレッスン  
増田明美 著  
マラソン、駅伝中継での、選手の手柄まで伝わる解説に定評がある増田明美さん。あの「こまますきる」名解説はいかにして生まれるのか。相手との信頼関係の築き方、情報収集の極意、選手につけるニックネームに込めた思いまで――その舞台裏を初公開。さらには、20年以上続いている大阪芸術大学での講義や、朝ドラ「ひよっこ」のナレーション、「読売新聞」

増田明美 著

840円  
150776-1

L777 増補版 笑って生ききる

— 寂聴流 悔いのない人生のコツ

瀬戸内寂聴 著

「自分を変える革命は何歳でも起こせる」「この世に1人の自分を、自分が認めてあげなければ」……。作家として、僧侶として、瀬戸内寂聴さんはたくさんの名言を残しています。年齢を重ね、老いを受け入れ、周囲との人間関係や、家族のかたちも変わっていくなかで、私たちは、その言葉に心のよりどころを求めます。私たちの気持ちに寄り添い、一歩を踏み出す勇気を与えてくれる寂聴さんの言葉を、1冊にぎゅっと詰め込みました。

860円  
150777-8

L778 実録・家で死ぬ

— 在宅医療の理想と現実

笹井恵里子 著

最期を迎える場所として、ほとんどの人が自宅を希望する。しかし現在の日本では8割の人が病院で最期を迎える。では、「家で死ぬ」にはどうすればいいのか。実際には、どのような最期を迎えることになり、家族はなにを思うのか……。何年にもわたる入念な取材で語られる本音から、コロナ禍で亡くなった人、病床ひっ迫で在宅を余儀なくされた人の事例まで、在宅死に関わる人々や終末期医療の現場に足を運び、密着取材で詳らかにする。

860円  
150778-5

L779 ジェンダーレスの日本史

— 古典で知る驚きの性

大塚ひかり 著

肉体の性別とは違う性認識を持つことが尊重されるようになってきた。先進国に見えが、かつは日本の古典作品には、男女の境があいまいな話は数多く存在する。神話から平安文学、軍記もの、江戸川柳まで古典を通して伝統的な男らしさ、女らしさのウソを驚きをもって解き明かす。昔の日本の「性意識」がいかにあいまいであったか、それゆえに文芸が発展したかも見えてくる。著者による「ジェンダーレス年表」は弥生時代から現代までを網羅。

900円  
150779-2

L780 人生は、日々の当たり前前の積み重ね

曾野綾子 著

「見た目の生活は全く変わらないが、夫の死後飼っていた2匹の猫だけが、家族の数を埋める大きな変化である」。ベストセラー『夫の後始末』のその後。夫・三浦朱門の死去から5年、90代を迎えた著者が辿り着いた境地とは……。ひとりの老後を豊かに暮らすためのヒントが満載。日常の気構えと幸福の極意を綴るエッセイ集。「自分流のすすめ」を改題のうえ、インタビュアー「寂しさは埋まらなくても、友と猫と食事があれば」を増補した決定版。

800円  
150780-8

L781 ゆるい職場

— 若者の不安の知られざる理由

古屋星斗 著

「今の職場、ゆるい。んです」「ここにいっても、成長できるのか」。そんな不安をこぼす若者たちがいる。2010年代後半から進んだ職場運営法改革により、日本企業の労働環境は「働きやすい」ものへと変わりつつある。しかし一方で、若手社員の離職率はむしろ上がっており、当の若者たちからは、不安の声が聞かれるようになった。本書では、企業や日本社会が抱えるこの課題と解決策について、データと実例を示しながら解説する。

900円  
150781-5

L782 中学入試超良問で学ぶニッポンの課題

おおたとしまさ 編著  
蟹江憲史+山本 祐 監修

中学入試の社会科は、現実社会を映す鏡である。2022年の実際の入試問題の中から、中学受験のプロが9問を厳選。外国人労働者、環境、格差、ジェンダーなど多岐にわたる分野はSDGsにも通じており、大人の学びにとっても格好の教科書となる。掲載校は麻布、田園調布、武蔵、頤栄、浅野、鳴友、駒場東邦、東京純心、市川。圧倒的な本気度の9問は、子どもにとってはペーパーテストでも、大人にとっては解決すべきリアルな課題だ。

860円  
150782-2

L783 世界のマネージョーク集

— 笑って学ぶお金とのつきあい方

早坂 隆 著

累計100万部突破の人気シリーズが、マネーをテーマに新登場。風刺・ユーモアを通して、お金についての知識や教養を深めることができる「本邦初」の一冊。そもそもお金とは、人間にとっていったい何？ 欲望やいやらしさ、それでも憎めないところなど、お金があぶり出すものは、まさに人間の本質か。お金をめぐる二ユースも絶えない現代。日本経済の混乱や「働き方」、格差問題、そして消えない将来不安……。ジョークの力で笑い飛ばそう！

840円  
150783-9

L784 地図記号のひみつ

今尾恵介 著

学校で習って、誰もが親しんでいる地図記号。だが、実はまだまだ知られていないことも多い。日本で初めての地図記号「温泉」、ナチス・ドイツを連想させるとして「卍」からの変更が検討された「寺院」、高齢化を反映して小中学生から公算した「老人ホーム」……。地図記号からは、明治から令和に至る日本社会の変貌が読み取れるのだ。中学生の頃から地形図に親しんできた地図研究家が、地図記号の奥深い世界を紹介する。

880円  
150784-6

L785 防衛省に告ぐ

— 元自衛隊現場トップが明かす防衛行政の失態

香田洋二 著

2020年、イギリスアシアをめぐると一連の騒ぎで、防衛省が抱える構造的な欠陥が露呈した。行き当たりばったりの説明。現場を預かる自衛隊との連携の薄さ。危機感と責任感の不足。中国、ロシア、北朝鮮……。日本は今、未曾有の危機の中にある。ついに国防費はGDP比2%に拡充されるが、肝心の防衛行政がこれだけユルいんじや、この国は守れない。元・海上自衛隊自衛艦隊司令官（海将）が使命感と危機感で立ち上がった。

860円  
150785-3

L786 弘兼流 70歳からのゆうゆう人生

— 「老春時代」を愉快地生きる

弘兼憲史 著

人生100年時代、定年後の30年はあまりに長い。でも長い時間だからこそ、新しい自分に出会うことも可能です。家族、仕事、人間関係……。自分や周囲の変化を恐れず、目の前の課題に挑戦する勇気があれば、「老後」は「第二の青春」になるはず。第一線で活躍し続ける漫画家が、愉快で快適なセカンドステージを築くための秘訣をつづる。「弘兼流「老春時代」を愉快地生きる」を増補、改題した決定版。ベストセラー第二弾。

860円  
150786-0

L787 **君たちのための自由論**  
——ゲリラ的な学びのすすめ  
内田 樹＋ウスビ・サコ 著  
かたや哲学者であり武道家、かたやアフリカ・マリ出身の元大学学長。2人の個性派教育者による、自由すぎるアドバイスとメッセージ。曰く「管理から逃れて創造的であるために、もっと『だらだら、しよう』『ゲリラ的』な仕掛けで、異質なものの土壌の化学反応を生み出そう」「将来は、なんともなく、決めるべし」「世の中に、なんでもやねん」とツツコミを入れよう。若い人たちが「大化け」するための秘訣を、コロナ禍の教育現場から発信。

L788 **人事ガチャの秘密**  
——配属・異動・昇進のからくり  
藤井 薫 著  
若手・中堅社員が不満を募らせているように、配属や上司とのめぐりあわせは運任せの「ガチャ」なのか？ その後の異動や昇進は？ 人事という名のブラックボックスに調査のメスをを入れた結果、各種パターンが浮かび上がった。たとえば「人事権を持たない人事部」「一見問題ないミドルバフオーマーが盲点」等々。人事は何を企図して（企図せず）行われているのか。読者のキャリア形成に役立つ羅針盤を提供する。管理職や人事部長も見逃せない一冊。

L789 **「将軍」の日本史**  
本郷和人 著  
幕府のトップとして武士を率いる「将軍」。源頼朝や徳川家康のように権威・権力を兼ね備え、強力なリーダーシップを発揮した大物だけではない。この国には、くじ引きで選ばれた将軍、子どもが50人いた「オットセイ将軍」、何もなかった弱な将軍もいたのだ。そもそも将軍は誰が決めるのか、何をするのか。おなじみ本郷教授が、時代ごとに区分けされがちなアカデミズムの壁を乗り越えて日本の権力構造の謎に挑む、オドロキの将軍論。

L790 **シニア右翼**  
——日本の中高年はなぜ右傾化するのか  
古谷経衡 著  
久しぶりに会った親が右傾的ネット動画の視聴者になり、保守系論壇誌の購読者になっていた。中にはヘイトが昂じて逮捕・裁判に至る事例も——。こんな事例があなたの隣りでも！ 50歳以上の「シニア右翼」の乱心は決して「過性の社会現象ではない。かつて右翼と「同じ釜の飯を食っていた」鬼才が、内側から見た実像を解き明かしながら、日本の戦前・戦後史、そして近年のネット技術の発展が生み出したこの「鬼つ子」の来歴と病根に迫る。

L791 **ポストイクメンの男性育児**  
——妊娠初期から始まる育業のススめ  
平野翔大 著  
法改正により、男性育児の環境は大きく変化している。育児と仕事の両立や、孤立といった問題が解決されないままの「育児推進」は、「取るだけ育児」などで母親を困らせるだけではなく、父親自身を「産後うつ」としても追い込むなどの問題を引き起こしている。産業医・産婦人科医として「孤立する父親」と向き合ってきた著者が、「イクメン」からの男性育児・育児の問題点、今後解決すべき社会課題を「父親3.0」として提言する。

L792 **新版 中野京子の西洋奇譚**  
中野京子 著  
筆にまたがり飛翔する魔女、笛吹き男に連れられて姿を消したハーメルンの子どもたち、悪魔に憑かれた修道士、死の山の怪……。科学では説明できない出来事や、人々が語り継がずにいられたかった不思議な話。誰もが知る伝承に隠された、恐ろしい真実とは？ 歴史奇譚の魅力に触れたら、あなたはもう、戻れない……。稀代の語り手が贈る。21の「怖い話」。新版刊行に際し、「余話「怖い」に魅かれる一因「奇譚年表」も収録。

L793 **インドの正体**  
——「未来の大国」の虚と実  
伊藤 融 著  
「人口世界一」「IT大国」として注目され、西側と価値観を共有する「最大の民主主義国」とも礼賛されるインド。実は、事情通ほど「これほど食えない国はない」と不信感が高い。ロシアと西側との間でふらつき、カーストなど人権を侵害し、自由を弾圧する国を本当に信用していいのか？ あまり報じられない陰の部分にメスを入れつつ、キレイ事抜きの実像を検証する。この「厄介な国」とどう付き合うべきか、専門家が前提から問い直す労作。

L794 **事務次官という謎**  
——霞が関の出世と人事  
岸 宣仁 著  
次官は、同期入省の中から三十数年かけて選び抜かれた者だけが座れる「社長」の椅子。だが近年、セクハラ等の不祥事で短命化が進む。省庁の幹部が政治家に付度しているとの批判も絶えない。ブラックな労働環境、志望者減、若手の退職者増など、頂点から「裾野」まで官界に異変が広がる。次官はどうあるべきか？ 証言を集め、歴史や法をひもとく、民間や海外と比較するなど徹底検証。霞が関を取材し尽くす生涯一記者ならではの極上ネタ満載。

L795 **格上の日本語力**  
——言いたいことが一度で伝わる論理力  
齋藤 孝 著  
「言いたいことを上手く伝えられない」「相手に誤解されてしまう」といった悩みを抱えるあなたも、日本語の構造や特徴さえ押さえれば、話の筋はクリアに、「頭がよく」見えるようになる！ 「文章を短く区切って、大事なことから」「事実と非事実を分ける」「論理的相槌」を打つ」等々の齋藤式メソッドを身につければ、真意が十分に伝わり、人間関係や仕事もスムーズになる。「言いたいことが一度で伝わる論理的日本語」を増補した決定版。

L796 **ウクライナ戦争の嘘**  
——米露中北の打算、野望、本音  
手嶋龍一＋佐藤 優 著  
ウクライナに軍事侵攻したロシアは言語道断だが、「民主主義をめぐる正義の戦い」を掲げるウクライナと、米露をはじめとする西側諸国にも看過できない深謀遠慮がある。戦争で利益を得ているのは誰かと詰めれば、米露中北の「嘘」と野望と打算、その本音のすべてが見えてくる。世界は迫りくる核戦争の恐怖を回避できるのか。停戦への道はあるのか。ロシアと米露を知り尽くした両著者がウクライナ戦争をめぐる虚実に迫る。

L797 **ゲーセン戦記**  
―ミカド店長が見たアーケードゲームの半世紀  
池田 稔 著  
ナカガワヒロユキ 聞き手 構成  
経営の試行錯誤や業界への提言まで、ゲーセンの歴史と未来を描いた一冊。  
900円 150797-6

L798 **大学職員のリアル**  
―18歳人口激減で「人気職」はどうなる？  
倉部史記 著＋若林杏樹 マンガ  
大学職員は「年収一千万円以上で仕事も楽勝」と噂の人気職だが、はたして真相は？ 私立大学の元職員である二人の著者が、学生や外部からは見えにくい組織のビンキリな舞台裏を明かしつつ、18歳人口が激減する業界の将来不安、職員が抱えがちなキャリアの悩み、教員との微妙な関係性、そして高度専門職としてのモデルや熱い想いを伝える。それでも大学職員を志す人、続けていきたい人、辞めようかどうか迷っている職員のための必読書。  
900円 150798-3

L799 **幸福な離婚**  
―家庭裁判所の調停現場から  
鮎川 潤 著  
現在の日本では、結婚した夫婦の約3組に1組が離婚する。結婚と離婚は切り離せない時代となった。著者は、これまで10年以上にわたる、家庭裁判所の家事調停委員として、離婚を中心に200件以上の家事事件を担当。その最前線の経験と、29例の具体的なケースから、幸福な離婚に向けての可能性を探る。また、夫婦の世代別・親権・財産などのテーマ別に、必要な知識と解決法を示す。子どもを含むすべての当事者にとっての「幸せ」のための本。  
900円 150799-0

L800 **世界で第何位？ 日本の絶望 ランキング集**  
大村大次郎 著  
実は途上国並みの水洗トイレ事情。医師の人数や集中治療室は少ないのに、精神科ベッド数は断トツ世界一。韓国よりも安い賃金、低い製造業の労働生産性、低い大学進学率。子供、若者の自殺大国。外国旅行は「高い買い物」になった日本人……等々、50を超える国際データを比較検証。実質的に世界一の資産大国・債権国ではあるが、少子高齢化が進み、格差が広がる日本の衰退を防ぐ方策はあるか？ データ分析のプロ・元国税調査官が読み解く。  
860円 150800-3

L801 **地図バカ**  
―地図好きの地図好きによる 地図好きのための本  
今尾恵介 著  
「東が上」の京都市街地図／鳥瞰図絵師・吉田初三郎／アイヌ語地名の宝庫／職人技のトーマス・クック時刻表／非常事態の地図……著者は半世紀をかけて、古今東西の地図や時刻表、旅行ガイドブックなどを集めてきた。その「お宝」から約1000図版を厳選。ある時は超絶技巧に感嘆し、またある時はコレクターの熱意に共感する。身近な学校「地図帳」やグーグルマップを深読みするなど、「等高線が読めない」入門者も知って楽しい、めくるめく世界。  
900円 150801-0

L802 **厚生労働省の大罪**  
―コロナ政策を迷走させた医系技官の罪と罰  
上 昌広 著  
総理が命しても必死でPCR検査を抑制。執拗に感染者のプライバシーを詮索。世界の潮流に背を向け、エアゾール感染は認めない……。いまとっては、非科学的としか思えないあの不可解な政策の数々はなんだったのか。だいたい、あの莫大なコロナ関連予算はどこに消えたのか。新型コロナウイルスは、日本の厚生行政とムラ社会である医療界が抱えてきた様々な問題を炙り出した。医療界きってのご意見番が、日本の厚生行政に直言する！  
860円 150802-7

L803 **宮部みゆきが「本よみうり堂」でおすすめした本 2015-2019**  
宮部みゆき 著  
独自の視点が人気の『読売新聞』日曜日掲載「本よみうり堂」読書エッセイ、待望の書籍化。ミステリー、海外ノンフィクションから、社会時評、歴史、写真集、マンガ、恐竜まで――作家の好奇心を刺激し、「この本をぜひ紹介したい」と思わせたバラエティに富む作品の数々は、最高の読書案内だ。読書委員就任からの5年間に紹介した128冊を、著者初の新書で一挙公開！  
900円 150803-4

L804 **ChatGPTは世界をどう変えるのか**  
佐藤 一郎 著  
一大ムーブメントとなったChatGPT。その言語処理能力の高さが話題となったように、生成AIの技術革新は速く大きく、私たちの仕事や生活に与える影響が議論されている。ネット広告の効果が低減し、インターネットは衰退していくのか。また、GAFAMのような巨大プラットフォーム企業はどんな戦略をとるのか。インターネットや社会、ビジネスが今後直面する変化について、コンピューターサイエンスのスペシャリストが解説する。  
880円 150804-1

L805 **人生最後に後悔しないための読書論**  
齋藤 孝 著  
年を重ねた今だからこそ、わかる本がある。博覧強記の齋藤教授が、文学や哲学からマンガまで古今東西の作品をもとに、人生100年時代を充実させるヒントを伝授。谷崎潤一郎の『変態』な記録、闊う美しい高齢者を描く『老人と海』、江戸時代の『健康本』、『三大幸福』の魅力など。挫折した本に再挑戦するコツ等の「ライフハック読書術」も充実。老後の生活を支えるのは「知性」だ。齋藤式メソッドを身につけて、「老賢者」になろう！  
860円 150805-8

L806 **グリム、イソップ、日本昔話 人生に効く寓話**  
池上 彰＋佐藤 優 著  
「古切り雀」には商売の厳しさが、「浦島太郎」にはあなたの定年後が、「花咲かじい」には部下の使い方が、「雪女」には夫婦の現実が、「すっぱいぶどう」には競争社会の身の処し方が書いている！ 大人こそ寓話を読み直すべきだ。長く重い人生を軽やかに生きるための知恵が詰まっているのだから……。グリム、イソップから日本の民話 寓話まで。計20話の読み解きを取録。スピーチのネタにも使える一冊。  
880円 150806-5

L807 川路利良 日本警察をつくった明治の巨人

加来耕三 著

薩摩藩の下級武士の家に生まれながら、戊辰戦争の活躍で西郷隆盛に引き立てられ、幕末を生き抜いた川路利良。大久保利通の信頼も得て、維新後に警察の創設を任せられ、フランス視察を経て、日本に近代的警察機構を作り上げる。しかし、新政府の方針を巡り、西郷と大久保が対立。川路は西郷の敵となり、政府軍を率いて西南戦争へ赴く。日本という新しい国家と警察組織に一身を捧げ、初代大警視（警視総監）まで上り詰めた男の生涯を描く。

960円  
150807-2

L808 ウイルス学者さん、うちの国ヤバいので来てください。

古瀬祐気 著

地元の医者たちが国外へ逃げ、インフラは停まり、遺体が道に転がる中、僕はリベリアに派遣された――医療資源の乏しいフィリピン、防護服や注射針を使い回すアフリカ、コロナ対策で不夜城と化した震が閤を渡り歩き、ウイルスでパニックになった世界を救う感染症専門家の日常とは？ 笑顔の裏に何かを隠し、ときに夜のBARまで味方につつ、型にはまらない方法でウイルスと闘う医師による、ドキドキ・アウトブレイク奮闘記。

840円  
150808-9

L809 開業医の正体

―患者、看護師、お金のすべて―

松永正訓 著

クリニックはどうやって作るの？ お金をどう工面しているの？ 収入は？ どんな生活をしているの？ 患者と患者家族に思うことは？ 上から目線の大病院にイライラするときは？ 看護師さんに何を求めているの？ 診察しながら何を考えているの？ ワケあつて開業医になりましたが、開業医って大変です。開業医のリアルと本音を包み隠さず明かします。開業医の正体がわかれば、良い医者を見つける手掛かりになるはずです。

900円  
150809-6

L810 天気でもみとく名画

―フェルメールのち浮世絵、ときどきマンガ―

長谷部 愛 著

「悪魔の風」の正体は局地風（ゴッホ《星月夜》、描かれた雲から降水確率もわかる（フェルメール《デフルト眺望》）、天気の表現でわかる作家の出身地などなど、古今東西の名画やマンガを天気という視点で見直すと、意外な発見に満ちている。画家たちの観察眼は気象予報士よりも凄いい！ さらに、同じ地域でも時代の異なる作品を比較することで、温暖化などの変化に気づくことだってできる。現役気象予報士による美大の人氣講義を再現。

1000円  
150810-2

L811 世界のロシア人ジョーク集

早坂 隆 著

シリーズ累計100万部突破のジョーク集、今回のネタは「ロシア人」。もともとロシアは、アネクトドと呼ばれるジョーク文化を持つ「ジョーク大国」であり、ソ連時代、共産党による民衆への抑圧が激しくなるにつれ、陰に隠れて恐怖政治を笑うアネクトドが発展したという歴史がある。恐怖政治、酒好き、文化・スポーツ大国、そして現代のウクライナ侵攻……。歴史と民族性を学びながら、そのお国柄を、今こそ笑い飛ばそう！

900円  
150811-9

L812 校長の力

―学校が変わらない理由、変わる秘訣―

工藤勇一 著

「壇上のエライ人」は何をする人？ 管理職になるための道筋とは？ 実績を上げる校長はどこの凄いの？ PTA、教育委員会、議会との関係は？――現職校長が知られざる実態を明らかに。著者は『学校の「当たり前」をやめた。』で反響を呼んだ麹町中学校・前校長。現在、校長を務める横浜創英中学・高校の改革も適宜紹介。その気になれば、校長はここまでできる！ 全教員必携の経営論・人材育成論にして、保護者向け永久保存版テキスト。

880円  
150812-6

L813 悩める時の百冊百話

―人生を救うあのセリフ、この思索―

岸見 一郎 著

『嫌われる勇気』の著者は、就職難、介護、離別などさまざまな苦難を乗り越えてきた。氏を支え、救った古今東西の本と珠玉の言葉を一挙に紹介。マルクス・アウレリウス、三木清、アドラーなどNHK「100分de名著」で著者が解説した哲人のほか、伊坂幸太郎の小説や韓国文学、絵本『にじいろのさかな』、大島弓子のマンガなどバラエティ豊かで意外な選書。いずれにも通底するメッセージJ「生きる勇気」をすべての「青年」と「元・青年」に贈る。

900円  
150813-3

古谷 経 衡 L790  
 細 谷 功 L775  
 本 郷 和 人 L630, L719, L758, L789

マ 行

増 田 明 美 L776  
 栞 野 俊 明 L711  
 松 岡 亮 二 (編著) L740  
 松 永 正 訓 L809  
 松 本 仁 志 L435  
 間野まりえ (共著) L743  
 黛 まどか L614  
 溝 井 裕 一 L713  
 三田佐代子 L554  
 宮部みゆき L803  
 村上陽一郎 L753  
 村 松 秀 L226

森 村 誠 一 L718

ヤ 行

安 田 峰 俊 L716  
 山 内 英 雄 (共著) L538  
 山 口 謠 司 L772  
 ヤマザキマリ L699, L773  
 山 本 祐 (監修) L782  
 読売新聞取材班 L767  
 読売新聞都内版編集室 (編) L659,  
 (編) L698

ワ 行

若 江 雅 子 L732  
 若 林 杏 樹 (マンガ) L798  
 若 宮 正 子 L655  
 渡 邊 恒 雄 L721

# 中公新書ラクレ 著訳編者名索引

◆数字はラクレ番号

## ア行

青木 淳 (共著) L751  
赤上 裕幸 L737  
秋山 武雄 L659, L698  
東 浩紀 L709  
雨宮 処凛 (共著) L598  
鮎川 潤 L799  
安西祐一郎 L770  
飯塚 恵子 L652  
池上 彰 (共著) L725, (共著) L738, (共著) L768, (共著) L806  
池田 稔 L797  
石井 健一 (共著) L742  
石丸謙二郎 L702  
五木 寛之 L585, L651, L695  
伊藤 亜紗 (共著) L738  
伊藤 貫 L677  
伊藤 融 L793  
伊藤 昌亮 L752  
稲垣 栄洋 L765  
井上 章一 (共著) L751  
今尾 恵介 L682, L784, L801  
岩田 光央 L576  
上田 紀行 L666, (共著) L738  
上野千鶴子 (共著) L598  
内田 樹 (共著) L690, (共著) L787  
内田 るん (共著) L690  
馬田 隆明 L578  
大澤 真幸 (共著) L769  
おおたとしまさ L638, (編著) L782  
大谷 弘至 L746  
大塚 ひかり L779  
大橋 保之 L730  
大村 大次郎 L396, L800  
大藪 謙介 (共著) L743  
荻原 博子 L739

小澤 匡行 L735

## カ行

カー, アレックス (共著) L650  
加来 耕三 L712, L807  
かこさとし (共著) L551  
蟹江 憲史 (監修) L782  
上 昌広 L802  
苅谷 剛彦 L429,  
L430, L587, L708, L774  
河合 雅司 L617  
河島 茂生 (共著) L667  
川端 裕人 L294, L771  
川部 紀子 L736  
川村 稲造 L734  
川良 浩和 L681  
岸 宣仁 L794  
岸見 一郎 L363,  
L557, L586, L762, L813  
北原 尚彦 L706  
キャシー松井 L693  
清野 由美 (共著) L650  
キーン, ドナルド (共著) L624  
楠瀬 良 L619  
工藤 勇一 L812  
倉部 史記 L798  
小池百合子 (編著) L590  
香田 洋二 L785  
河野 博子 L572  
コトラー, フィリップ (共著) L567  
小林 哲夫 L704  
小林 雅一 L723  
ゴルゴ松本 L749

## サ行

齋藤 孝 L535, (共著) L678,  
L760, L795, L805

斎藤 環 (共著) L750  
佐伯 啓思 L603, L615  
酒井 穰 L462  
坂爪 真吾 L745  
櫻田 大造 L401, L728  
サコ, ウスビ (共著) L787  
笹井 恵里子 L733, L778  
佐々木 政一 L631  
佐藤 一郎 L804  
佐藤 信弥 L729  
佐藤 雅美 L683  
佐藤 優 (共著) L692,  
(共著) L710, (共著) L725,  
(共著) L750, (共著) L768,  
(共著) L796, (共著) L806

澤田 晃宏 L726  
三宮 真智子 L755  
三森 ゆりか L717  
島 泰三 (共著) L538  
清水 建二 L754  
清水 亮 L686  
白河 桃子 L656  
辛酸 なめ子 L705, L747  
菅原 琢 L756  
鈴木 涼美 L761  
関根 眞一 L244  
関谷 秀子 L703  
瀬戸内 寂聴 (共著) L624, L777  
曾野 綾子 L780

## タ行

高岡 浩三 (共著) L567  
高口 康太 L748  
竹内 政明 L620  
立花 隆 L696  
橘木 俊詔 L714  
タテノカズヒロ L499  
田中 均 L671  
谷口 桂子 L766  
谷本 道哉 L679  
田村 次朗 L481  
田村 哲夫 L543

為末 大 L684  
辻 仁成 L634  
坪子 理美 (共著) L742  
鶴原 徹也 (編) L715  
出口 治明 L600  
手嶋 龍一 (共著) L692,  
(共著) L710, (共著) L796  
鳥飼 玖美子 (共著) L678

## ナ行

ナカガワ ヒロユキ (聞き手・構成) L797  
中野 京子 L792  
中野 ジェームズ 修一 L764  
中原 淳 L722  
中村 彰彦 L707  
中村 桂子 L759  
中邑 賢龍 L731  
西垣 通 (共著) L667  
西村 友作 L757  
日本テレビ 政治部 L662  
野口 悠紀雄 L727

## ハ行

橋本 健二 L741  
橋本 五郎 L421, L496  
長谷川 朋子 L744  
長谷部 愛 L810  
秦野 るり子 L669  
八田 進二 L685  
濱口 桂一郎 L465  
早坂 隆 L202, L309, L400,  
L605, L720, L783, L811  
針生 悦子 L663  
平井 伸治 L563, L724  
平野 啓一郎 (共著) L769  
平野 翔大 L791  
弘兼 憲史 L763, L786  
福岡 伸一 (共著) L551  
藤井 薫 L788  
古瀬 祐気 L808  
古屋 星斗 L781

|                       |      |
|-----------------------|------|
| 日本の美德（瀬戸内寂聴＋ドナルド・キーン） | L624 |
| NETFLIX 戦略と流儀（長谷川朋子）  | L744 |

## ハ行

|                              |      |
|------------------------------|------|
| ハーバード×慶應流 交渉学入門（田村次朗）        | L481 |
| ハラスメントの境界線（白河桃子）             | L656 |
| パンツを脱いじゃう子どもたち（坂爪真吾）         | L745 |
| ビジネスでいちばん大事な「心理学の教養」（酒井穰）    | L462 |
| ビジネスパーソンのための「言語技術」超入門（三森ゆりか） | L717 |
| 筆順のはなし（松本仁志）                 | L435 |
| P T A再活用論（川端裕人）              | L294 |
| 弘兼流 70歳からのゆうゆう人生（弘兼憲史）       | L786 |
| 〈増補版〉弘兼流 60歳からの手ぶら人生（弘兼憲史）   | L763 |
| プロレスという生き方（三田佐代子）            | L554 |
| 分断のニッポン史（赤上裕幸）               | L737 |
| 〈カラー版〉へんてこな生き物（川端裕人）         | L771 |
| 防衛省に告ぐ（香田洋二）                 | L785 |
| 膨張GAFAとの闘い（若江雅子）             | L732 |
| 「保守」のゆくえ（佐伯啓思）               | L615 |
| ポストイクメンの男性育児（平野翔大）           | L791 |
| 本をサクサク読む技術（齋藤孝）              | L535 |

## マ行

|                                         |      |
|-----------------------------------------|------|
| マーケティングのすゝめ（高岡浩三＋フィリップ・コトラー）            | L567 |
| 街場の親子論（内田樹＋内田るん）                        | L690 |
| 見えない戦争（田中均）                             | L671 |
| 見えないものを見る「抽象の目」（細谷功）                    | L775 |
| 宮部みゆきが「本よみうり堂」でおすすめした本 2015－2019（宮部みゆき） | L803 |
| 未来の呪縛（河合雅司）                             | L617 |
| 無心のすすめ（枡野俊明）                            | L711 |
| メタ認知（三宮真智子）                             | L755 |
| 森光子 百歳の放浪記（川良浩和）                        | L681 |

## ヤ行

|                         |      |
|-------------------------|------|
| 〈カラー版〉やってみよう！ 車中泊（大橋保之） | L730 |
| 山へようこそ（石丸謙二郎）           | L702 |
| 〈ドキュメント〉誘導工作（飯塚恵子）      | L652 |
| ゆるい職場（古屋星斗）             | L781 |
| 吉村昭の人生作法（谷口桂子）          | L766 |

## ラ行

|                          |      |
|--------------------------|------|
| 理想の国へ（大澤真幸＋平野啓一郎）        | L769 |
| リーダーは歴史観をみがけ（出口治明）       | L600 |
| 〈ドキュメント〉「令和」制定（日本テレビ政治部） | L662 |
| 歴史に残る外交三賢人（伊藤貫）          | L677 |
| 60代からの幸福をつかむ極意（齋藤孝）      | L760 |
| 論文捏造（村松秀）                | L226 |

## ワ行

|                     |      |
|---------------------|------|
| わいせつ教員の闇（読売新聞取材班）   | L767 |
| 〈増補版〉わが人生記（渡邊恒雄）    | L721 |
| 若者と労働（濱口桂一郎）        | L465 |
| 〈増補版〉笑って生ききる（瀬戸内寂聴） | L777 |

|                                            |      |
|--------------------------------------------|------|
| (田村哲夫)                                     | L543 |
| 事務次官という謎 (岸宣仁)                             | L794 |
| 自由の限界 (鶴原徹也編)                              | L715 |
| 「将軍」の日本史 (本郷和人)                            | L789 |
| 上皇の日本史 (本郷和人)                              | L630 |
| 娼婦の本棚 (鈴木涼美)                               | L761 |
| 女子校礼讃 (辛酸なめ子)                              | L705 |
| 初歩からのシャーロック・ホームズ (北原尚彦)                    | L706 |
| 調べて、伝えて、近づいて (増田明美)                        | L776 |
| 辛酸なめ子の独断! 流行大全 (辛酸なめ子)                     | L747 |
| 人事ガチャの秘密 (藤井薫)                             | L788 |
| 人生最後に後悔しないための読書論 (齋藤孝)                     | L805 |
| 〈グリム、イソップ、日本昔話〉人生に効く寓話 (池上彰+佐藤優)           | L806 |
| 人生の十か条 (辻仁成)                               | L634 |
| 人生は、日々の当たり前前の積み重ね (曽野綾子)                   | L780 |
| 人生を変える勇氣 (岸見一郎)                            | L557 |
| 新・世界の日本人ジョーク集 (早坂隆)                        | L605 |
| 新・大学序列 (川村稲造)                              | L734 |
| 数字中国 (西村友作)                                | L757 |
| 菅政権と米中危機 (手嶋龍一+佐藤優)                        | L710 |
| 「スパコン富岳」後の日本 (小林雅一)                        | L723 |
| 声優道 (岩田光央)                                 | L576 |
| 〈100万人が笑った!〉「世界のジョーク集」傑作選 (早坂隆)            | L400 |
| 世界の日本人ジョーク集 (早坂隆)                          | L202 |
| 世界の日本人ジョーク集 令和編 (早坂隆)                      | L720 |
| 世界のマネージョーク集 (早坂隆)                          | L783 |
| 世界のロシア人ジョーク集 (早坂隆)                         | L811 |
| 世代の痛み (上野千鶴子+雨宮処凛)                         | L598 |
| 1995年のエア マックス (小澤匡行)                       | L735 |
| 潜入・ゴミ屋敷 (笹井恵里子)                            | L733 |
| 戦乱中国の英雄たち (佐藤信弥)                           | L729 |
| 総理の覚悟 (橋本五郎)                               | L496 |
| 総理の器量 (橋本五郎)                               | L421 |
| 続・孤独のすすめ (五木寛之)                            | L651 |
| 続・世界の日本人ジョーク集 (早坂隆)                        | L309 |
| 〈世界の“巨匠”の失敗に学べ!〉組織で生き延びる45の秘策<br>(池上彰+佐藤優) | L768 |
| その日なぜ信長は本能寺に泊まっていたのか (中村彰彦)                | L707 |

## タ 行

|                          |      |
|--------------------------|------|
| 大学教員 採用・人事のカラクリ (櫻田大造)   | L401 |
| 大学職員のリアル (倉部史記著+若林杏樹マンガ) | L798 |

|                                              |      |
|----------------------------------------------|------|
| 大学とオリンピック 1912-2020 (小林哲夫)                   | L704 |
| 大学はどこまで「公平」であるべきか (橋本俊詔)                     | L714 |
| 「第三者委員会」の欺瞞 (八田進二)                           | L685 |
| 〈読売新聞朝刊一面コラム〉竹内政明の「編集手帳」傑作選 (竹内政明)           | L620 |
| たちどまって考える (ヤマザキマリ)                           | L699 |
| 立花宗茂 (加来耕三)                                  | L712 |
| 「脱」戦後のすすめ (佐伯啓思)                             | L603 |
| 立て直す力 (上田紀行)                                 | L666 |
| 楽しい孤独 小林一茶はなぜ辞世の句を詠まなかったのか (大谷弘至)            | L746 |
| 地域と繋がる大学 (佐藤雅美)                              | L683 |
| 小さくても勝てる (平井伸治)                              | L563 |
| 地図記号のひみつ (今尾恵介)                              | L784 |
| 地図バカ (今尾恵介)                                  | L801 |
| ちっちゃな科学 (かこさとし+福岡伸一)                         | L551 |
| ChatGPTは世界をどう変えるのか (佐藤一郎)                    | L804 |
| 中学受験「必笑法」(おおたとしまさ)                           | L638 |
| 中学入試超良問で学ぶニッポンの課題<br>(おおたとしまさ編著, 蟹江憲史+山本祐監修) | L782 |
| 中国「コロナ封じ」の虚実 (高口康太)                          | L748 |
| 「超」メモ革命 (野口悠紀雄)                              | L727 |
| 「定年後知的格差」時代の勉強法 (櫻田大造)                       | L728 |
| データ分析読解の技術 (菅原琢)                             | L756 |
| 天気でよみとく名画 (長谷部愛)                             | L810 |
| 東京懐かし写真帖 (秋山武雄著, 読売新聞都内版編集室編)                | L659 |
| 東京23区×格差と階級 (橋本健二)                           | L741 |
| 東京レトロ写真帖 (秋山武雄著, 読売新聞都内版編集室編)                | L698 |
| 東京を捨てる (澤田晃宏)                                | L726 |
| 動物園・その歴史と冒険 (溝井裕一)                           | L713 |
| とがったリーダーを育てる (池上彰+上田紀行+伊藤亜紗)                 | L738 |
| 独学のススメ (若宮正子)                                | L655 |
| 得する会社員 損する会社員 (川部紀子)                         | L736 |
| 鳥取力 (平井伸治)                                   | L724 |
| となりのクレーマー (関根眞一)                             | L244 |
| どの子も違う (中邑賢龍)                                | L731 |

## ナ 行

|                               |      |
|-------------------------------|------|
| 〈新版〉中野京子の西洋奇譚 (中野京子)          | L792 |
| なぜ人に会うのはつらいのか (斎藤環+佐藤優)       | L750 |
| 悩める時の百冊百話 (岸見一郎)              | L813 |
| 悩めるローマ法王 フランシスコの改革 (秦野るり子)    | L669 |
| ニッポン 未完の民主主義 (池上彰+佐藤優)        | L725 |
| 〈世界で第何位?〉日本の絶望 ランキング集 (大村大次郎) | L800 |

# 中公新書ラクレ 書名索引

◆数字はラクレ番号

## ア 行

|                                 |      |
|---------------------------------|------|
| あ (山口諱司)                        | L772 |
| 赤ちゃんはことばをどう学ぶのか (針生悦子)          | L663 |
| 〈新装版〉「遊ぶ」が勝ち (為末大)              | L684 |
| アドラーをじっくり読む (岸見一郎)              | L586 |
| あらゆる領収書は経費で落とせる (大村次郎)          | L396 |
| 歩きながら考える (ヤマザキマリ)               | L773 |
| 生き物が老いるということ (稲垣栄洋)             | L765 |
| イケズな東京 (井上章一+青木淳)               | L751 |
| 遺伝子命名物語 (坪子理美+石井健一)             | L742 |
| 「命」の相談室 (ゴルゴ松本)                 | L749 |
| インドの正体 (伊藤融)                    | L793 |
| ウィルス学者さん、うちの国ヤバイので来てください。(古瀬祐気) | L808 |
| ウクライナ戦争の嘘 (手嶋龍一+佐藤優)            | L796 |
| 裏切り者は顔に出る (清水建二)                | L754 |
| A I 倫理 (西垣通+河島茂生)               | L667 |
| 英語コンプレックス粉碎宣言 (鳥飼玖美子+齋藤孝)       | L678 |
| 駅名学入門 (今尾恵介)                    | L682 |
| エリートと教養 (村上陽一郎)                 | L753 |
| 炎上社会を考える (伊藤昌亮)                 | L752 |
| 老いる意味 (森村誠一)                    | L718 |
| 老いを愛づる (中村桂子)                   | L759 |
| オックスフォードからの警鐘 (荻谷剛彦)            | L587 |
| 親が子供に教える一生お金に苦労しない12の方法 (荻原博子)  | L739 |

## カ 行

|                              |      |
|------------------------------|------|
| 開業医の正体 (松永正訓)                | L809 |
| 回想のすすめ (五木寛之)                | L695 |
| 格上の日本語力 (齋藤孝)                | L795 |
| 〈新装版〉学術的に「正しい」若い体の作り方 (谷本道哉) | L679 |
| 〈増補版〉駆け出しマネジャーの成長論 (中原淳)     | L722 |
| 「合戦」の日本史 (本郷和人)              | L758 |
| 川路利良 日本警察をつくった明治の巨人 (加来耕三)   | L807 |
| 観光亡国論 (アレックス・カー+清野由美)        | L650 |
| 奇跡の四国遍路 (黛もどか)               | L614 |
| 希望の政治 (小池百合子編著)              | L590 |

|                                      |      |
|--------------------------------------|------|
| 君たちのための自由論 (内田樹+ウスビ・サコ)              | L787 |
| 逆説のスタートアップ思考 (馬田隆明)                  | L578 |
| 教育の未来 (安西祐一郎)                        | L770 |
| 教育論の新常識 (松岡亮二編著)                     | L740 |
| 〈増補版〉教養としてのプログラミング講座 (清水亮)           | L686 |
| グローバル化時代の大学論① アメリカの大学・ニッポンの大学 (荻谷剛彦) | L429 |

|                                              |      |
|----------------------------------------------|------|
| グローバル化時代の大学論② イギリスの大学・ニッポンの大学 (荻谷剛彦)         | L430 |
| ゲーセン戦記 (池田稔著+ナカガワヒロユキ聞き手・構成)                 | L797 |
| 現代中国の秘密結社 (安田峰俊)                             | L716 |
| ゲンロン戦記 (東浩紀)                                 | L709 |
| 公安調査庁 (手嶋龍一+佐藤優)                             | L692 |
| 厚生労働省の大罪 (上昌広)                               | L802 |
| 校長の力 (工藤勇一)                                  | L812 |
| 幸福な離婚 (鮎川潤)                                  | L799 |
| 〈秘湯マニアの温泉療法専門医が教える〉心と体に効く温泉 (佐々木政一)          | L631 |
| 〈マンガ〉コサインなんて人生に関係ないと思った人のための数学のはなし (タテノカズヒロ) | L499 |
| 腰・肩・ひざは「ふたりで」治す (山内英雄+島泰三)                   | L538 |
| 孤独のすすめ (五木寛之)                                | L585 |
| 孤独の哲学 (岸見一郎)                                 | L762 |
| 子どもを壊す部活トレ (中野ジェームズ修一)                       | L764 |
| 困った時のアドラー心理学 (岸見一郎)                          | L363 |
| ゴールドマン・サックス流 女性社員の育て方、教えます (キャシー・松井)         | L693 |
| コロナ後の教育へ (荻谷剛彦)                              | L708 |

## サ 行

|                                          |      |
|------------------------------------------|------|
| 里地里山エネルギー (河野博子)                         | L572 |
| サラブレッドに「心」はあるか (楠瀬良)                     | L619 |
| ジェンダーレスの日本史 (大塚ひかり)                      | L779 |
| 〈オックスフォード大教授が問う〉思考停止社会ニッポン (荻谷剛彦)        | L774 |
| 〈新装版〉思考の技術 (立花隆)                         | L696 |
| 〈不登校、うつ状態、発達障害〉思春期に心が折れた時 親がすべきこと (関谷秀子) | L703 |
| 「失敗」の日本史 (本郷和人)                          | L719 |
| 実録・家で死ぬ (笹井恵里子)                          | L778 |
| 児童養護施設 施設長 殺害事件 (大藪謙介+間野まりえ)             | L743 |
| シニア右翼 (古谷経衡)                             | L790 |
| 〈教えて！ 校長先生〉渋谷教育学園はなぜ共学トップになれたのか          |      |